

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-9

＜第33週＞マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い／その他最新動向

＜7月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.10-12

＜インフルエンザ＞

第33週は1.69とこれまでの季節性インフルエンザの全国的な流行開始の指標値(1.00)を上回った



病原体情報
P.13-17

インフルエンザウイルス 2009年5～8月／ヒトから検出されている
Vero毒素産生性大腸菌 2009年



速報

＜今週は該当記事はありません＞



海外感染症情報
P.18-19

パンデミック(H1N1)2009 短報: no.8－推奨された抗ウイルス薬の使用



感染症の話
P.20

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞



グラフ総覧(33週)
P.21-26



グラフ総覧(7月)
P.27-31



7月のデータ
P.32-34



33週のデータ
P.35-47



発生動向総覧

<第33週コメント> 8月19日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核265例

3類感染症

細菌性赤痢7例

感染地域: 東京都2例、福島県1例、三重県1例、国内(都道府県不明)1例、インドネシア1例、ベトナム1例

腸管出血性大腸菌感染症103例(有症者68例、うちHUS 2例)

感染地域: 国内102例、ロシア1例

国内の多い感染地域: 兵庫県6例、佐賀県6例、宮城県5例、東京都5例、石川県5例、大阪府5例、大分県5例、青森県4例、岩手県4例、福岡県4例、熊本県4例

年齢群: 0歳(2例)、1歳(4例)、2歳(3例)、3歳(7例)、4歳(3例)、5歳(3例)、6歳(1例)、7歳(5例)、8歳(2例)、10代(5例)、20代(26例)、30代(16例)、40代(3例)、50代(6例)、60代(7例)、70代(5例)、80代(5例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(46例)、O157 VT2(23例)、O157 VT1(6例)、O26 VT1(6例)、O103 VT1(5例)、O145 VT2(3例)、O26 VT不明(2例)、O157 VT不明(1例)、O111 VT1(1例)、O165 VT2(1例)、その他・不明(9例)

累積報告数: 1,902例(有症者1,247例、うちHUS 31例、死亡1例)

4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 国内(都道府県不明)__感染源: 不明

デング熱1例

感染地域: カンボジア

日本紅斑熱1例

感染地域: 三重県

マラリア2例

三日熱1例__感染地域: 韓国

熱帯熱1例__感染地域: フィリピン

レジオネラ症12例(肺炎型10例、ポンティアック型2例)

感染地域: 愛知県2例、青森県1例(温泉)、岩手県1例、山形県1例、神奈川県1例、石川県1例、静岡県1例、大分県1例、国内(都道府県不明)2例(うち温泉1例)、静岡県/サイパン1例

年齢群: 30代(1例)、40代(1例)、50代(5例)、60代(2例)、70代(1例)、80代(2例)

5類感染症

アメーバ赤痢7例 (腸管アメーバ症6例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 長野県2例、北海道1例、東京都1例、徳島県1例、福岡県1例、インドネシア1例

感染経路: 経口感染2例、性的接触1例(異性間)、不明4例

ウイルス性肝炎1例

B型__感染経路: 性的接触(同性間)

急性脳炎4例

インフルエンザウイルスAH1pdm2例__年齢群: 4歳(1例)、10代(1例)

インフルエンザウイルスB型 1例__年齢群: 2歳

ヒトヘルペスウイルス6型 1例__年齢群: 1歳

後天性免疫不全症候群13例 (AIDS 4例、無症候9例)

感染地域: 国内11例、国内・国外不明2例

感染経路: 性的接触11例(異性間2例、同性間9例)、性的接触(異性間)/静注薬物使用1例、不明1例

ジアルジア症1例

感染地域: ブルキナファソ

梅毒1例 (無症候)

破傷風1例

年齢群: 70代

バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例

遺伝子型: 不明2例__菌検出検体: 開放膿1例、便1例

麻しん10例 [麻しん(検査診断例4例、臨床診断例3例)、修飾麻しん(検査診断例)3例]

感染地域: 国内9例、中国1例

国内の感染地域: 神奈川県2例、愛知県2例、宮城県1例、千葉県1例、国内(都道府県不明)3例

年齢群: 0歳(1例)、1歳(3例)、3歳(1例)、20～24歳(1例)、25～29歳(1例)、35～39歳(2例)、70代(1例)

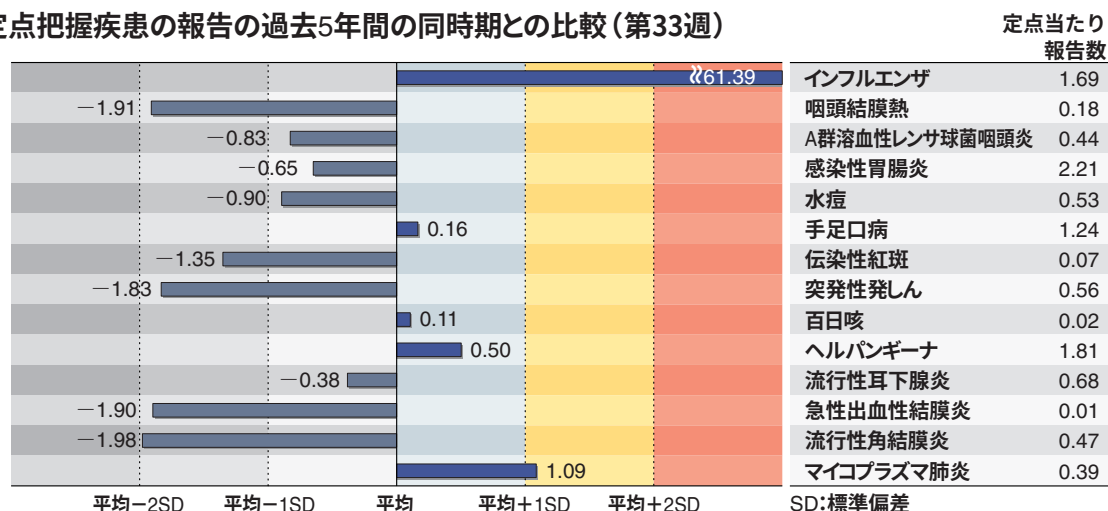
累積報告数: 560例 [麻しん(検査診断例173例、臨床診断例239例)、修飾麻しん(検査診断例148例)]

(補)他に2009年第32週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例(感染地域: 神奈川県)、オウム病1例(感染地域: 静岡県__感染源: インコ)、日本紅斑熱1例(感染地域: 三重県)、マラリア1例(熱帯熱__感染地域: ナイジェリア)、ライム病1例(感染地域: 北海道)、レジオネラ症1例[感染地域: 静岡県(温泉)]、急性脳炎2例[エンテロウイルス1例(5歳)、サルモネラ1例(10歳)]、バンコマイシン耐性腸球菌感染症3例[遺伝子型: *VanC* 2例(うち1例死亡)__菌検出検体: 血液2例. 遺伝子型: *VanB* 1例__菌検出検体: 尿]などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第33週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は第28週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(29.60)、奈良県(2.96)、滋賀県(2.48)、福島県(2.45)、東京都(2.14)、大阪府(2.14)、茨城県(2.11)、高知県(2.10)、埼玉県(1.91)、長野県(1.83)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は254例と第29週以降増加が続いている。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約81%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では北海道(0.59)、福井県(0.45)、滋賀県(0.42)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別では大分県(1.06)、宮崎県(1.03)、富山県(0.93)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では大分県(5.7)、島根県(5.6)、福井県(4.7)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第30週以降減少が続いている。都道府県別では徳島県(1.39)、宮崎県(1.36)、福島県(1.13)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では佐賀県(5.4)、愛媛県(5.1)、福岡県(3.6)、青森県(3.6)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では神奈川県(0.35)、宮崎県(0.31)、山梨県(0.17)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では宮崎県(0.25)、三重県(0.09)、福岡県(0.06)、沖縄県(0.06)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では富山県(5.3)、大分県(4.1)、和歌山県(4.0)が多い。

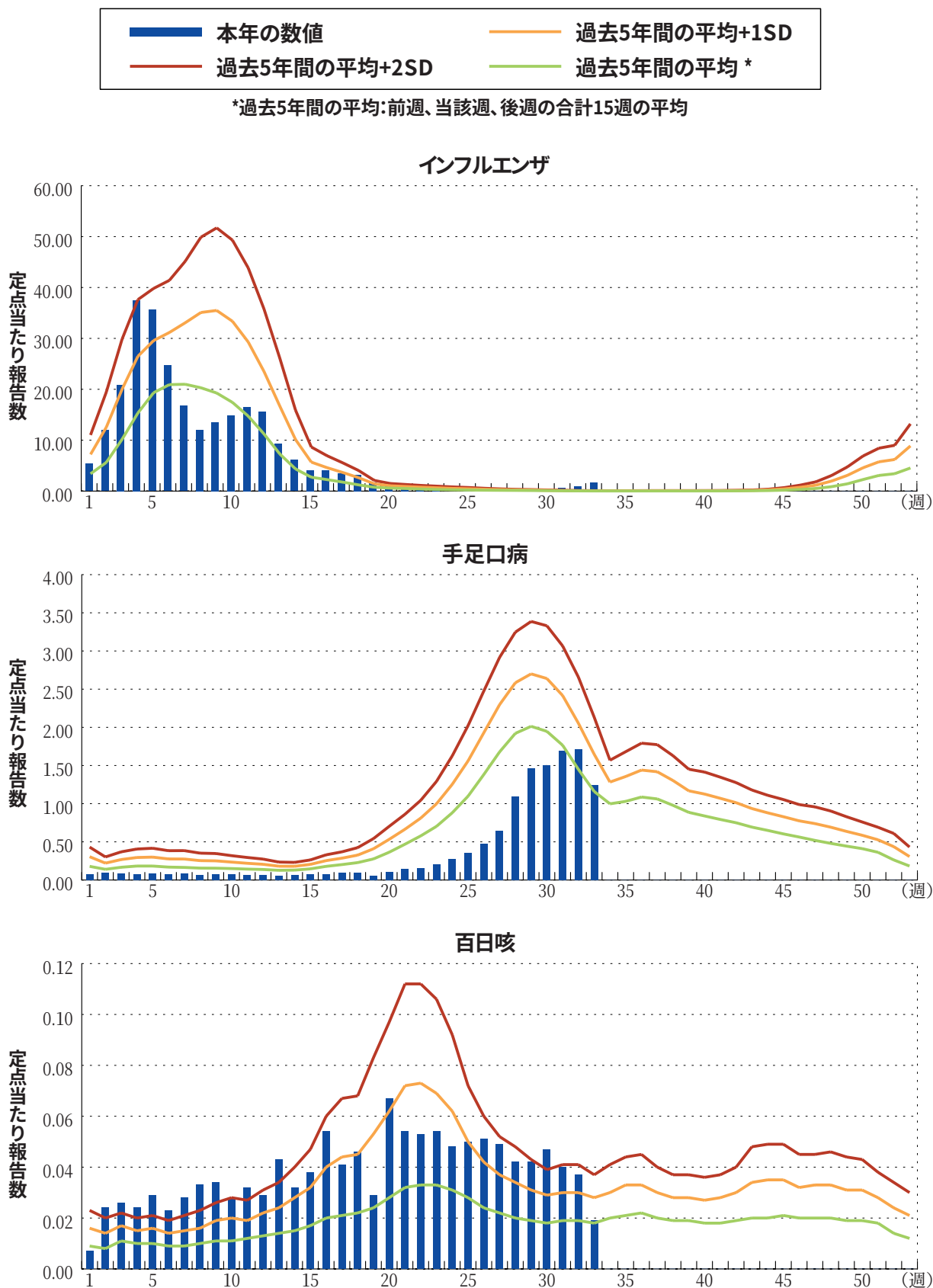
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では福井県(3.18)、山形県(2.67)、長崎県(2.05)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(2.00)、群馬県(1.88)、福島県(1.71)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2009年第1～33週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



〈7月コメント〉

◆性感染症について(8月11日集計分) 性感染症定点数 956

(産婦人科・産科・婦人科: 460、泌尿器科: 393、皮膚科: 89、性病科: 14)

●月別推移

2009年7月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.49(男1.11、女1.38)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.70(男0.28、女0.43)、尖圭コンジローマが0.54(男0.30、女0.24)、淋菌感染症が0.89(男0.72、女0.17)であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、男性では、4疾患すべてで増加した。女性では、性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で減少、尖圭コンジローマで増加、淋菌感染症で減少した(27～30ページ「グラフ総覧」参照)。過去5年間の同時期と比較すると、男性では4疾患すべてでやや少なかった。女性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症でやや少なかった(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(7月)

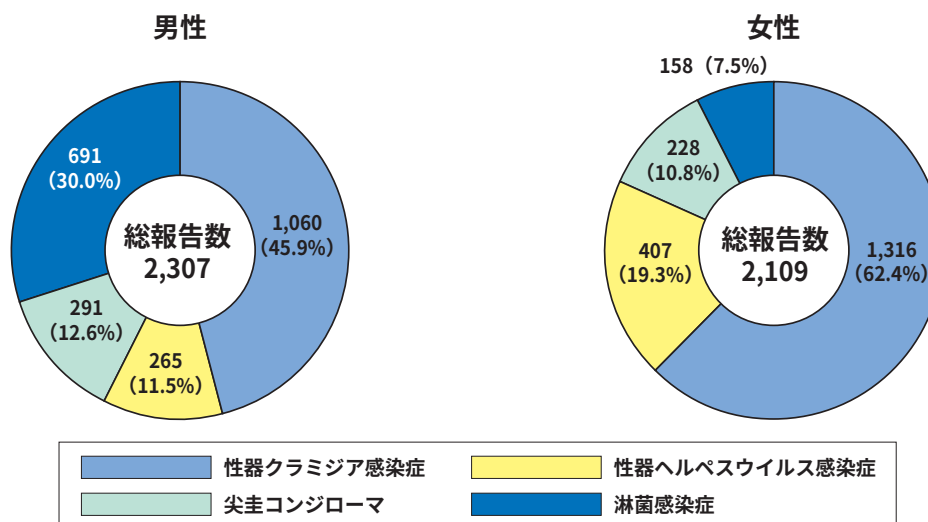
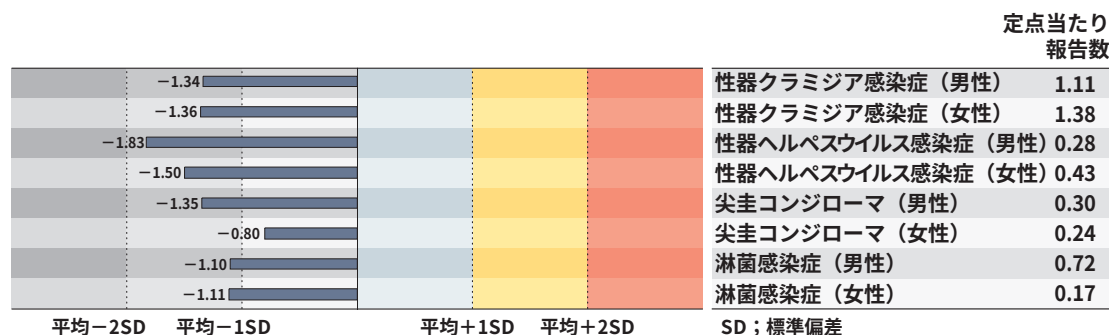


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(7月)



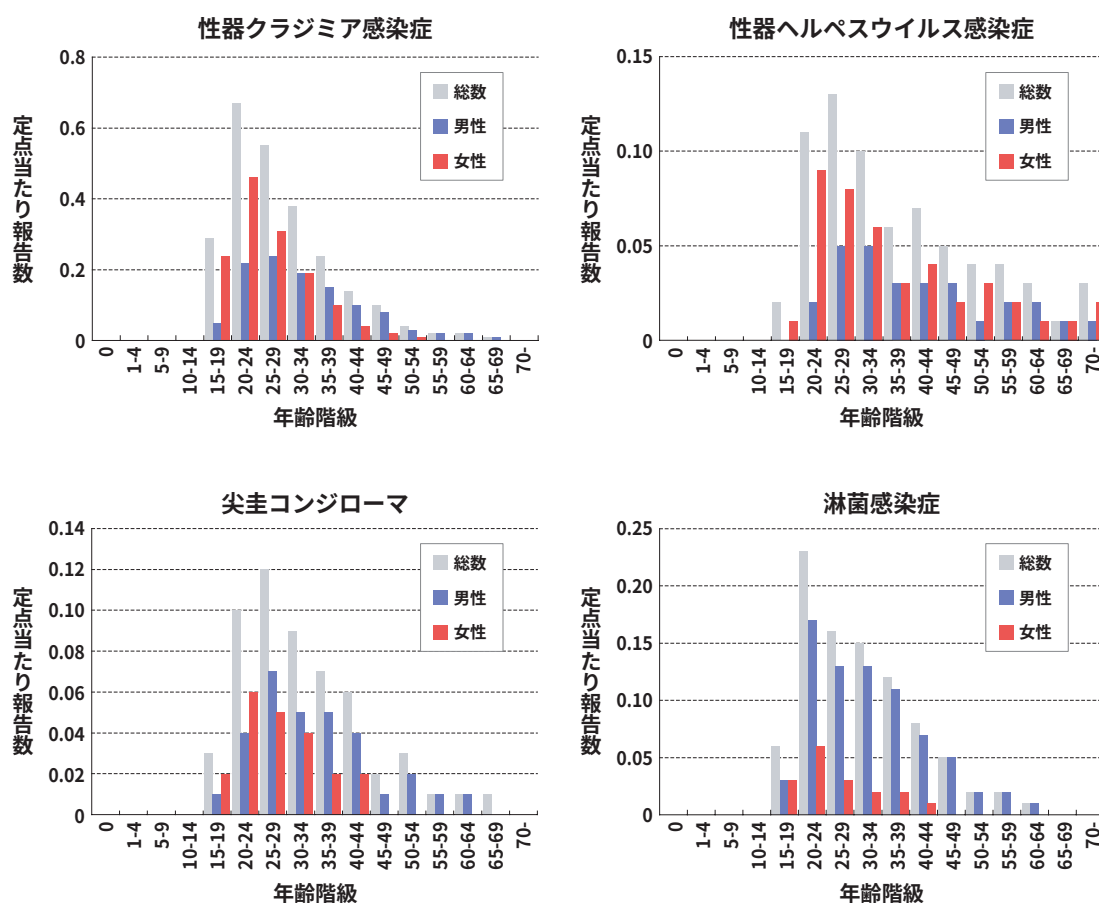
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフの上に表現した。

●男女別・年齢群別

年齢群別(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では、性器クラミジア感染症は25～29歳、性器ヘルペスウイルス感染症は25～29歳および30～34歳、尖圭コンジローマは25～29歳、淋菌感染症は20～24歳の年齢群であった。女性では、4疾患すべて20～24歳の年齢群であった(図3)。男女ともに4疾患すべてで15～19歳の年齢群の報告があり、男性の性器クラミジア感染症と性器ヘルペスウイルス感染症、女性の性器クラミジア感染症では10～14歳の年齢群の報告があった。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以上は僅かであり、女性では50代以上の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢群分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、淋菌感染症では、15～19歳以外の年齢群で男性が女性よりも多かった。一方、性器クラミジア感染症では15～29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では、15～34歳、40～44歳、50～54歳、70歳以上の7つの年齢群、尖圭コンジローマでは15～24歳の2つの年齢群の、比較的低い年齢層を中心に女性が男性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

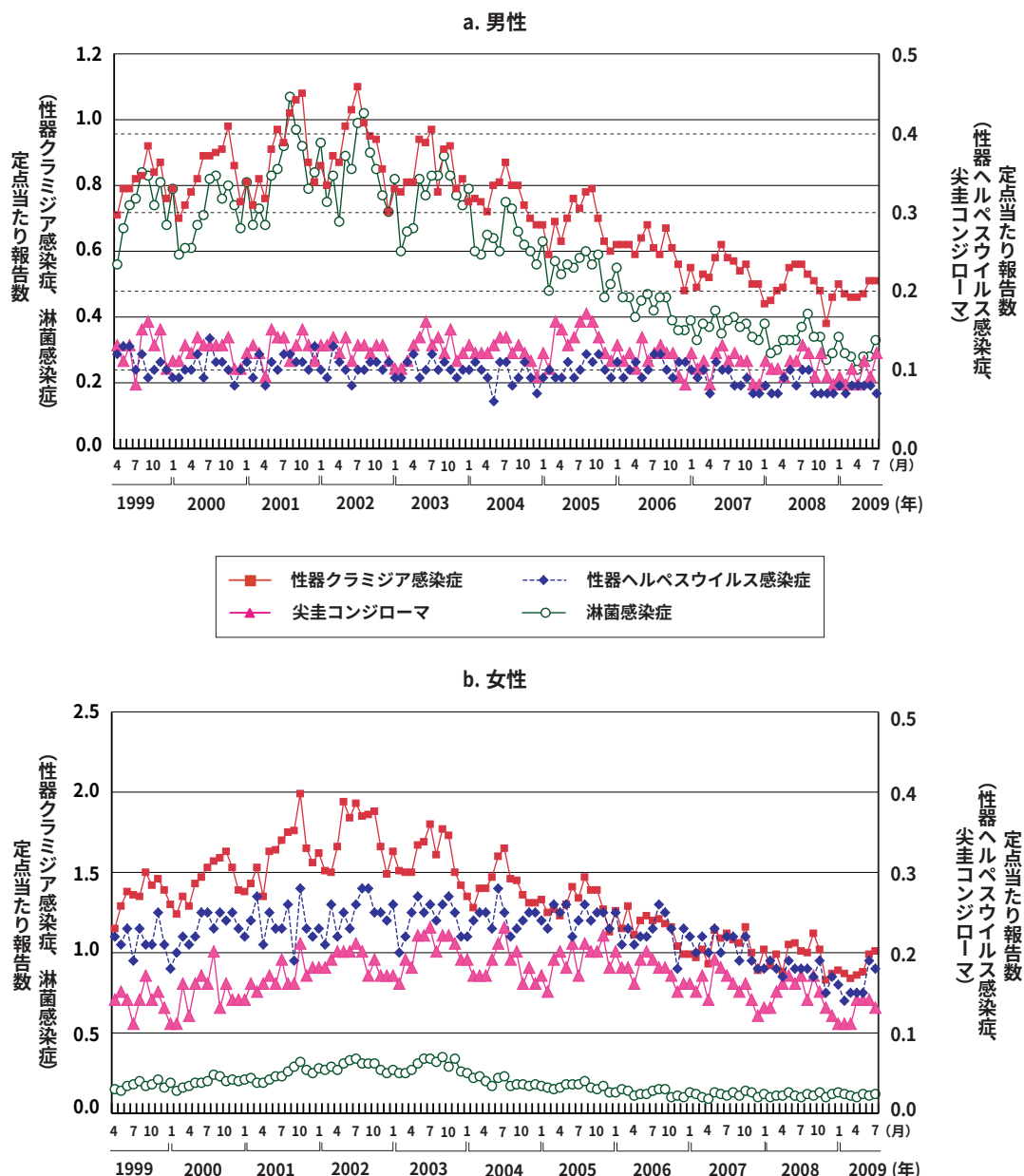
図3. 性感染症の性別・年齢群分布(7月)



●若年層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられる。性器ヘルペスウイルス感染症は、男性では2007年以降、女性では2006年以降微減傾向がみられる。尖圭コンジローマは男女共に2006年以降微減傾向がみられる。淋菌感染症は、男性では2003年以降減少傾向、女性では2004年以降微減傾向がみられる。前月との比較では、男性では性器クラミジア感染症で同値、性器ヘルペスウイルス感染症で減少、尖圭コンジローマで増加、淋菌感染症で増加であった。女性では性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で減少、尖圭コンジローマで減少、淋菌感染症で増加した。

図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移
(15～29歳、1999年4月～2009年7月)



◆薬剤耐性菌感染症について(8月11日集計分)

2009年7月の基幹定点総数: 462

●定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.05(前月:4.21、前年同月:4.31)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。7月は前月よりやや減少し、過去10年間の同月との比較では中位に属した。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.87(前月:1.03、前年同月:0.74)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。7月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では中位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.10(前月:0.08、前年同月:0.09)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比べて多い傾向がある。7月は前月より増加し、過去10年間の同月との比較では下位に属した。

●年齢階級別

MRSA感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の65%を占めている(図1)。

PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の61%を占める一方、70歳以上が全体の20%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の74%を占めている(図3)。

●性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症…男:女=1.6:1

PRSP感染症…男:女=1.3:1

薬剤耐性緑膿菌感染症…男:女=1.6:1

●都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は沖縄県(13.4)、滋賀県(8.0)、新潟県(7.9)が多い。

PRSP感染症…定点当たり報告数は千葉県(4.9)、高知県(2.9)、新潟県(2.8)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が46件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

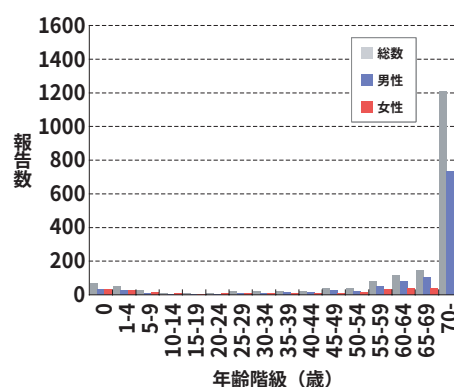


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

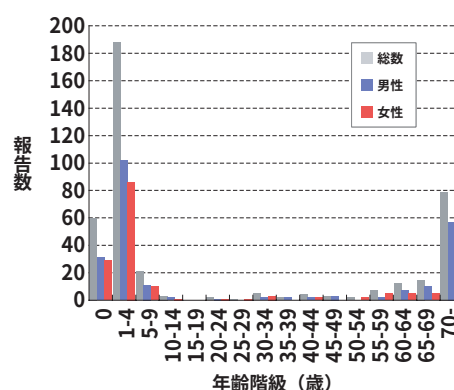
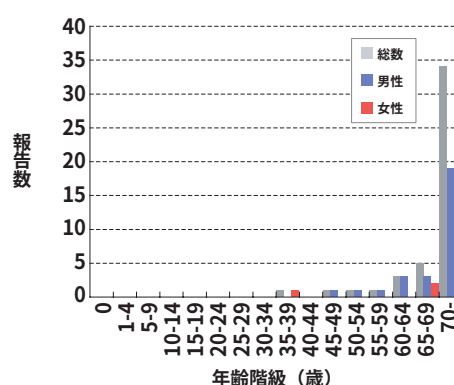


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





注目すべき感染症

◆インフルエンザ

2009年4月にその存在が明らかとなった新型インフルエンザA/H1N1の臨床像は、従来の季節性インフルエンザ〔A/H1N1亜型(Aソ連型)、A/H3N2亜型(A香港型)、B型よりなる〕とほぼ同様であり、現在臨床現場において、迅速抗原検査も含めて季節性インフルエンザと新型インフルエンザを迅速に判別する方法はない。感染症発生動向調査では、全国約4,800カ所のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。本サーベイランスは原則的に臨床診断によるものであり、現在は従来の季節性インフルエンザに加えて、新型インフルエンザも含んだサーベイランスとなっている。

感染症発生動向調査によると、インフルエンザの定点当たり報告数は、2009年第28週以降増加が続いていることに加えて第31週以降急増してきており、第33週は1.69(報告数7,750)とこれまでの季節性インフルエンザの全国的な流行開始の指標値(1.00)を上回った(図1)。定点医療機関からの報告数をもとに、定点以外を含む全国の医療機関を1週間に受診した患者数を推計すると、約11万人となる。都道府県別では沖縄県(29.60)、奈良県(2.96)、滋賀県(2.48)、福島県(2.45)、東京都(2.14)、大阪府(2.14)、茨城県(2.11)、高知県(2.10)、埼玉県(1.91)、長野県(1.83)の順となっている(図2)。26都府県で定点当たり報告数が1.00を上回っていることに加えて、三重県、長崎県を除く45都府県で前週よりも報告数が増加しており、特に沖縄県では既に本格的な流行が始まっている。また、保健所地域でみると、定点当たり報告数が1.0を上回っている保健所地域は264カ所(44都道府県)となっている。さらに、「警報・注意報発生システム」では、警報レベル(定点当たり報告数が30.0を上回り、その後も10.0以上が継続)にある保健所地域が2カ所(沖縄県2)あり、また注意報レベル(警報レベルになく、定点当たり報告数が10.0以上)にある保健所地域が6カ所(沖縄県3、長野県2、大阪府1)あり、インフルエンザの流行地域およびそのレベルは共に増大している(2009年第33週インフルエンザ流行レベルマップ: <https://hasseidoko.mhlw.go.jp/Hasseidoko/Levelmap/flu/index.html>「今シーズンの動き」参照)。

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1999～2009年第33週)

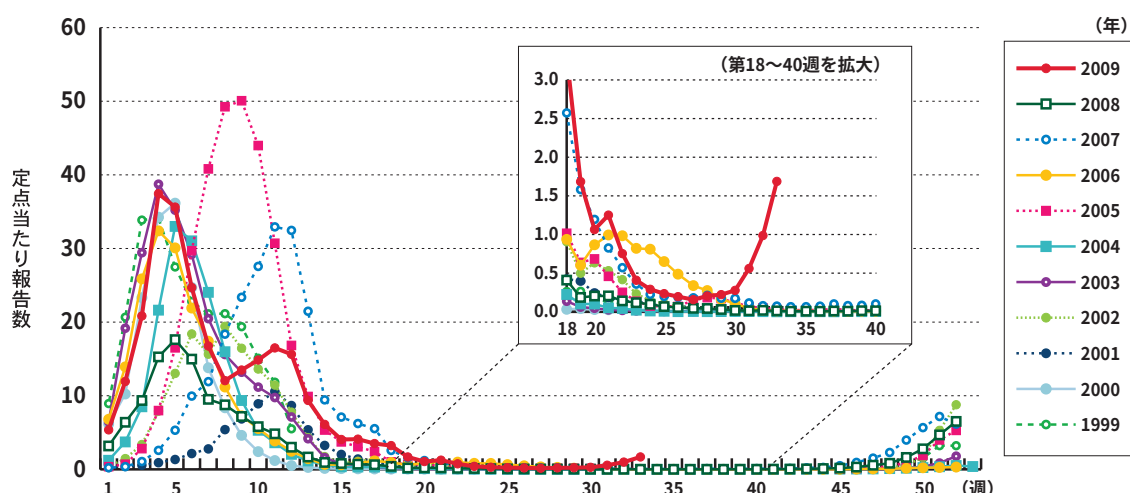
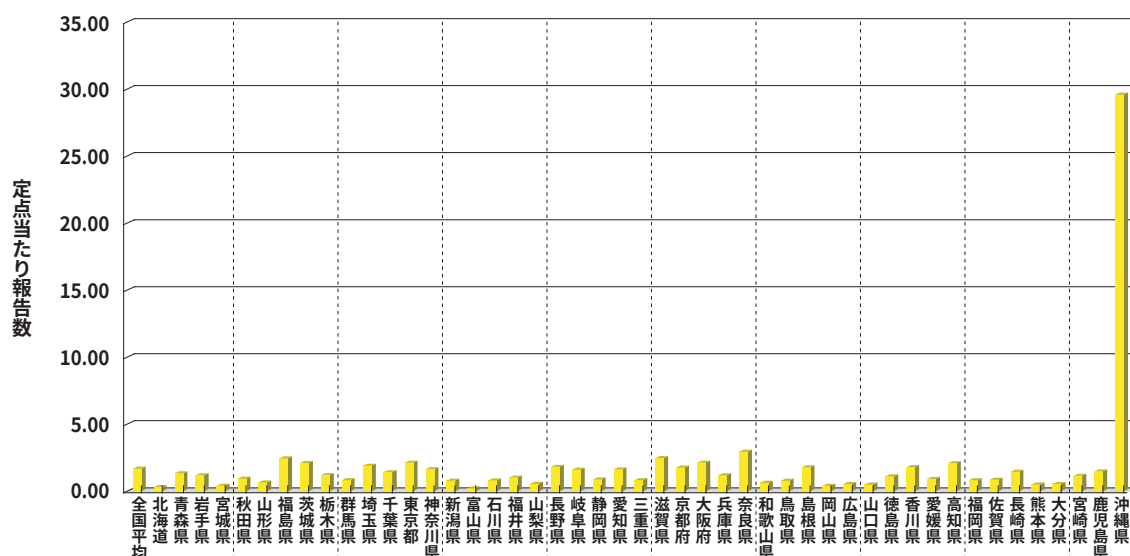
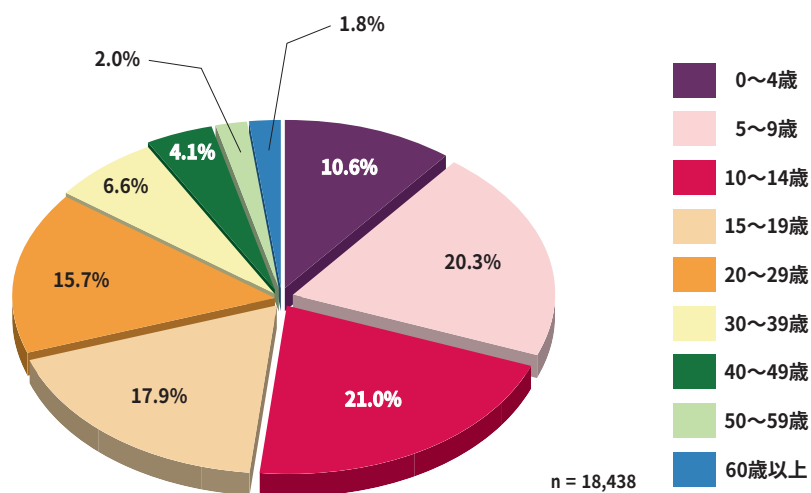


図2. インフルエンザの都道府県別報告状況(2009年第33週)



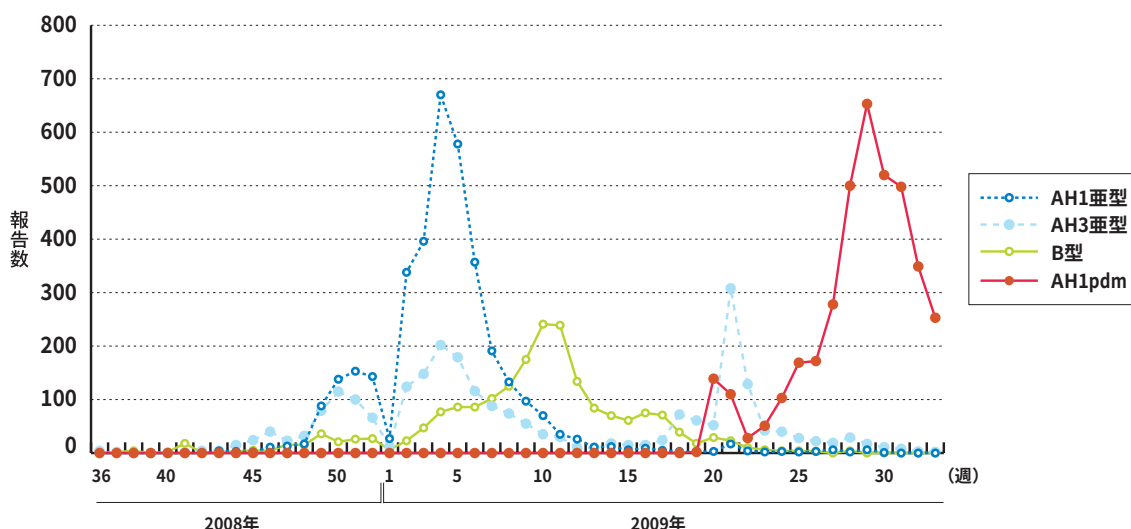
患者報告数が継続的に増加し始めた第28週以降第33週までの定点当たり累積報告数は4.33(累積報告数18,438)であり、年齢群別では10～14歳3,879例(21.0%)、5～9歳3,742例(20.3%)、15～19歳3,301例(17.9%)、20～29歳2,890例(15.7%)、0～4歳1,956例(10.6%)の順となっている。5～19歳が患者発生の中心であり、20歳代までで全報告数の約86%を占めている(図3)。

図3. インフルエンザ累積報告数の年齢群別割合(2009年第28～33週)



日本で新型インフルエンザウイルスAH1pdmが検出された2009年第19週以降33週までに、AH1亜型(Aソ連型)51件、AH3亜型(A香港型)771件、B型101件、AH1pdm(新型インフルエンザウイルス)3,826件のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdmは全体の約80.6%を占めている。AH1pdmの大半は、新型インフルエンザの鑑別診断のため、地方衛生研究所でPCR検査が実施されてきた結果であり、従来の季節性インフルエンザと新型インフルエンザの患者発生割合を正確に示しているものではないが、特に患者報告数が増加し始めた第28週以降では、総インフルエンザウイルス検出数(2,857件)のうちAH1pdmの検出数(2,774件)が97.1%を占めており、最近の発生患者の殆どが新型インフルエンザに罹患しているものと推定される(図4および感染症情報センターホームページ: <http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph/sinin1.gif> 参照)。

図4. インフルエンザウイルス分離・検出報告数の週別推移(2008年第36週～2009年第33週)
(病原微生物検出情報: 2009年8月20日現在報告数)



現在の新型インフルエンザの流行の中心となっている年齢層を考慮すれば、夏季休暇終了後の全国の学校の再開をきっかけに、新型インフルエンザの流行は増大し、沖縄県のみならず全国各地で本格化していくことが十分に予想される。また、これまでのインフルエンザ・パンデミックの例をみても、新型インフルエンザの流行は、国民の多くが感染し免疫を保有するに至るまでは繰り返されるものと考えられる。今後の新型インフルエンザの流行規模を予測することは困難であるが、いまだ殆どの国民が感受性者であることから、その規模はこれまでの季節性インフルエンザの流行よりも大きくなる可能性が高いことを考慮しておくべきである。その場合、現在の医療体制をいかに維持し、国民に対して医療サービスを提供し続けるかが極めて大きな課題となることが予想される。また、流行規模の増大に伴って、心疾患、呼吸器疾患、腎疾患、糖尿病等の慢性疾患患者、妊娠女性、乳幼児、高齢者等のいわゆるインフルエンザの罹患による重症化が予想される者に対する注意と対策に関する準備も急務であると思われる。新型インフルエンザを含めたインフルエンザの発生動向には今後とも十分な注意が必要であり、ウイルスの変化並びに症状の変化に注意して監視していくべきと思われる。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年8月20日現在報告分)

◆インフルエンザウイルス 2009年5～8月

国立感染症研究所・感染症情報センターには地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」が報告されている。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれる。

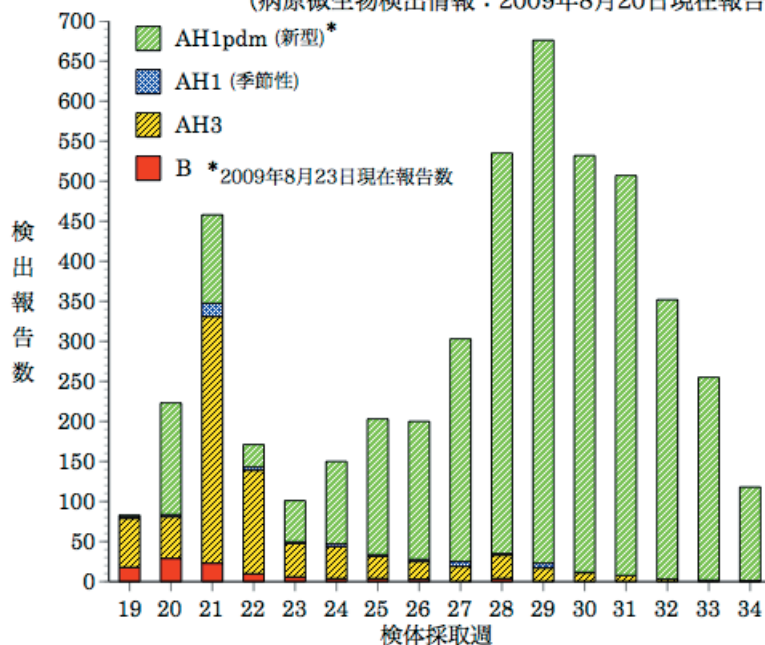
新型インフルエンザの発生に対応して、2009年5月以降、地研で鑑別診断のための検査が行われている。第19週に最初の新型インフルエンザウイルスAH1pdm検出例が報告され、第20週以降検出数が増加している。

AH1pdmは、2009年第19～34週に43都道府県から3,943件の分離・検出が報告されており(2009年8月23日現在報告分)、このうち、3,071件はPCRで検出、866件はPCRで検出後ウイルス分離培養も陽性、6件はPCRでは検出されず分離培養のみで陽性となっている。また、下気道炎(気管支炎、肺炎)10件、インフルエンザ脳症3件が報告されている。

ちなみに、第19～34週に季節性インフルエンザウイルスの検出はAH1亜型(Aソ連型)51件、AH3亜型(A香港型)772件、B型101件の報告があり(2009年8月20日現在報告数)、AH1pdmはこの期間の分離・検出例全体の81%を占めている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2009年第19～34週

(病原微生物検出情報: 2009年8月20日現在報告数)

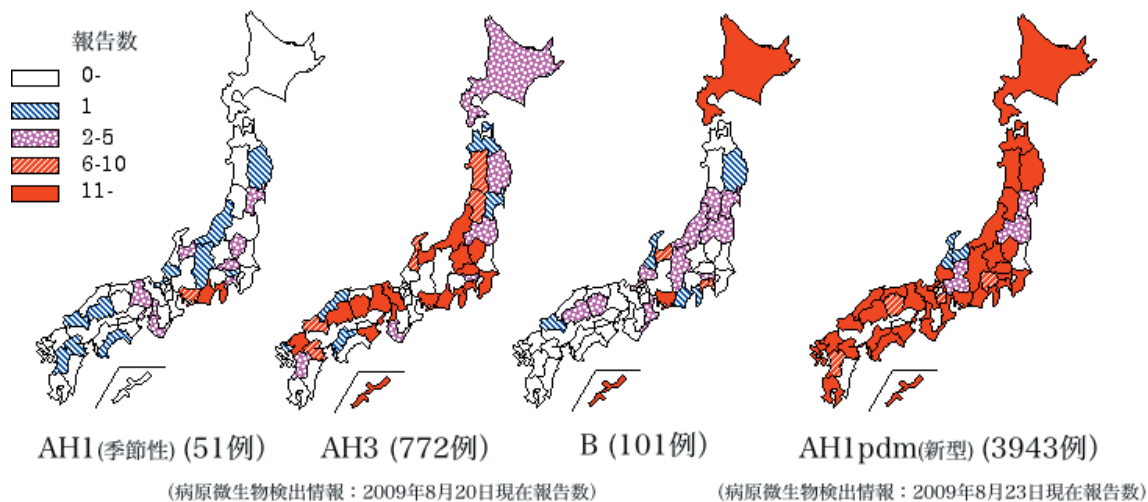


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第19週～34週



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



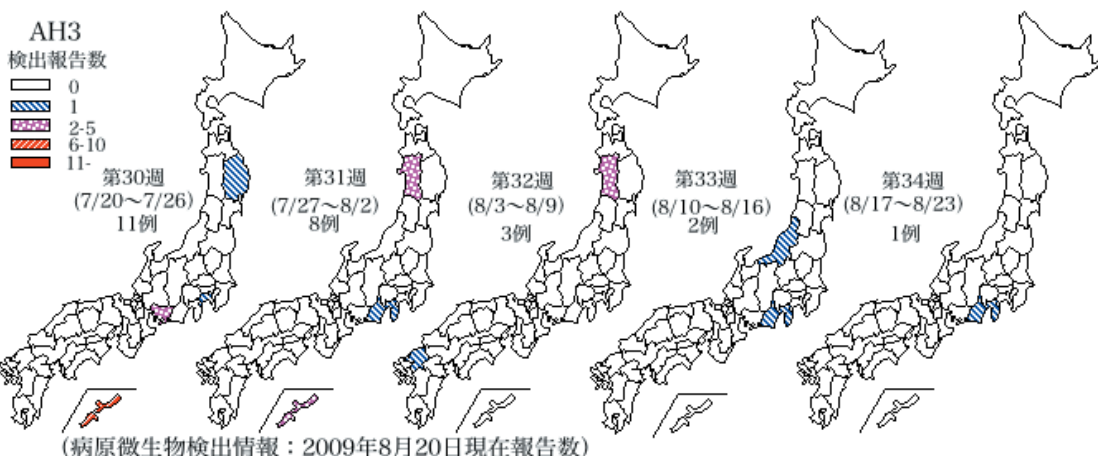
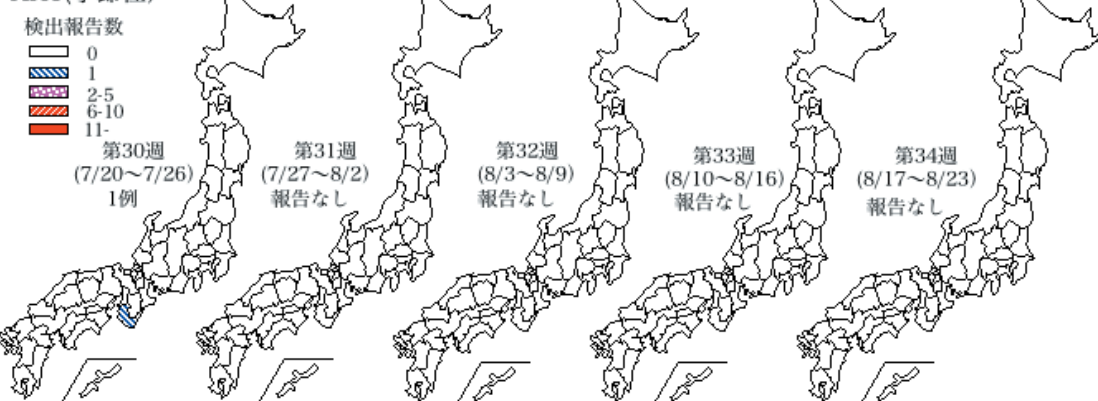
直近の5週間(第30～34週)の分離・検出ではAH1pdmが32都府県から計1,738件、AH3亜型が8県から計25件、AH1亜型(季節性)が1県から計1件報告されている。第29週以降、B型は報告されていない。

また、第25～29週には輸入例からの検出が大きく増加していたが[AH1pdmが420件、AH3亜型が48件、AH1亜型(季節性)が13件]、第30週以降、多くの自治体が疑い例の全例検査を中止したため、第30～34週にはAH1pdmが52件、AH3亜型が11件と報告が減少している。

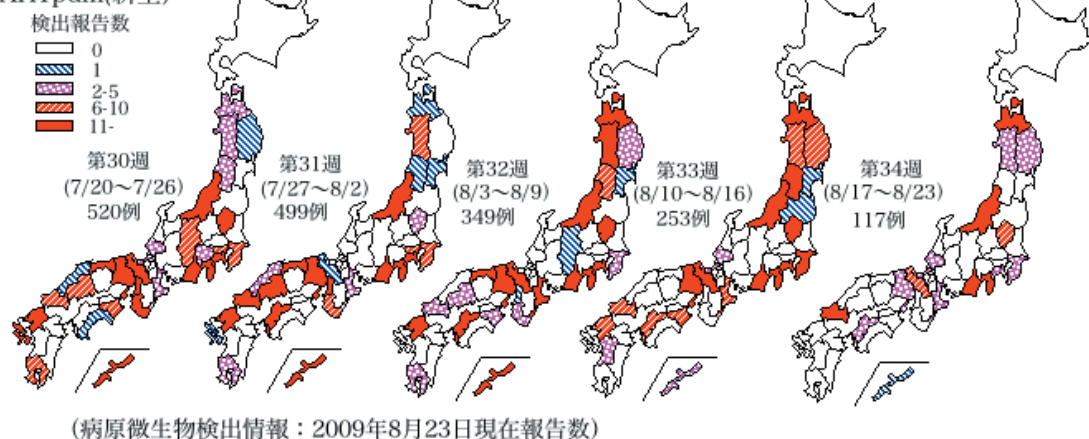
インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第30～34週

AH1(季節性)



AH1pdm(新型)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した

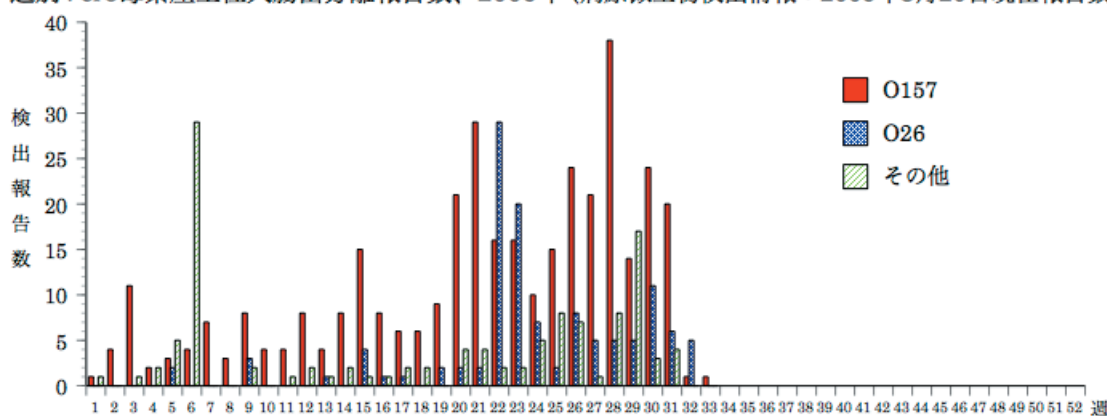
IASR

Infectious Agents Surveillance Report

◆ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年

2009年第1～33週(12/29～8/16)までの検出総数は604件で、このうち集団発生例からの検出として、第5～6週に大分県(保育所)でO121が31件、第14～16週に新潟県(ホテル)でO157が17件、第20週に福岡県(中国ツアー)でO157が6件、第21～22週に兵庫県(福祉・養護施設)でO157が5件、第22～23週に愛媛県(保育所)でO26が46件、第25週に奈良県(保育所)でO157が2件、第26～27週に新潟県(小児集団)でO26が5件、第29週に千葉県(保育所)でO121が6件、第29～30週に宮崎県(保育所)でO26が2件、第30～31週に石川県でO26が11件、第31週に佐賀県(友人)でO157が2件、第30～32週に佐賀県(保育所)でO26が7件報告されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2009年(病原微生物検出情報: 2009年8月20日現在報告数)

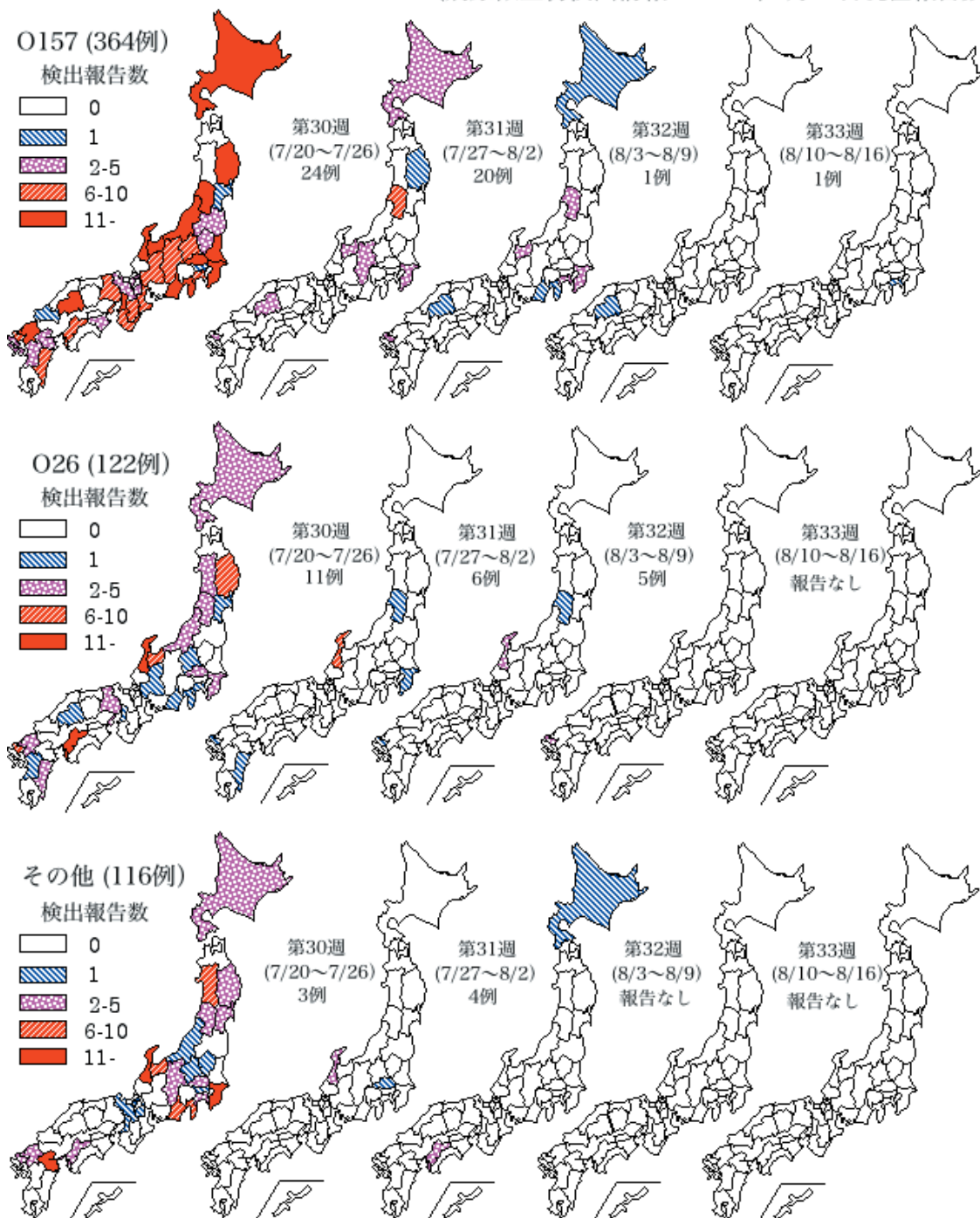


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

2009年1～8月にO157が35都道府県から364件、O26が22道府県から122件、その他の血清型が23都道府県から116件報告されている。

週別都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2009年
(病原微生物検出情報: 2009年8月20日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

●パンデミック(H1N1)2009 短報: no.8ー推奨された抗ウイルス薬の使用

2009年8月21日

WHOは本日、H1N1パンデミックウイルスに感染した患者の治療における抗ウイルス薬の使用方法に関するガイドラインを発行した。

このガイドラインは、現時点でこれらの薬に関する安全性と効果に関する研究結果のすべてに目を通した専門家が集った国際委員会で得られた共通の認識に基づいて作成されている。オセルタミビルとザナミビルの使用は、重症化や死亡例、入院あるいは入院期間を減らす為に使用すべきという点が強調された。

パンデミックウイルスは、現段階ではノイラミニダーゼ阻害薬として知られる薬に対して感受性があるが、第2選択抗ウイルス薬であるM2阻害薬に対しては耐性がある。

パンデミックウイルスに感染した世界中のほとんどの患者は、典型的なインフルエンザ様症状を呈し、治療薬を服用しなくても、完治している。元来健康な患者で、合併症を呈していない場合は、抗ウイルス薬で治療する必要はない。

患者個人のレベルでは、初期治療の判断は臨床症状と地域のウイルスの流行状況によって決定されるべきである。

地域でウイルスが蔓延している場所では、インフルエンザ様症状を呈している患者を診察した医師は、原因がパンデミックウイルスであると推測すべきである。この場合、治療開始の判断は、検査結果を待つべきではない。

この推奨は、すべてのアウトブレイクが起こっている地域からの報告で、H1N1パンデミックウイルスは急速に優勢な流行株になるという報告に基づいている。

重症例に関しては迅速に治療を開始せよ

国際委員会がエビデンスを調査した結果、オセルタミビルは、正しく処方されれば、肺炎(パンデミック、季節性共にインフルエンザの最大の死亡原因)になるリスクを劇的に減らし、入院も減らすことがわかった。

受診時にすでに重症な状態、あるいは状況が悪化し始める患者が現れたら、なるべく早くオセルタミビルで治療を開始することをWHOは推奨する。早期、特に症状出現後48時間以内に治療を開始することと、良好な治療成績は非常に強い関連があることを研究結果が示している。重症、あるいは症状が悪化している患者に対しては、たとえ開始時期が遅くなっても治療を行なうべきである。オセルタミビルがない、あるいは何らかの理由で使用できない場合はザナミビルを投与することも可能である。

この推奨は、妊婦を含むすべての患者と、小児、乳幼児を含むすべての年齢層の患者に対して適応がある。

より重症化のリスクが高い基礎疾患を有する患者に対しては、WHOはオセルタミビル、あるいはザナミビルによる治療を推奨する。これらの患者も、症状が出現したら検査の結果を待たずに治療を開始すべきである。

リスクが高いグループに含まれる妊婦に関しても、WHOは症状出現後、なるべく早い段階で抗ウイルス薬による治療を受けるべきであると推奨する。

同時に、基礎疾患を有していることが、確実に重症化の条件かという決してそうではない。現在、世界中の重症化した症例の約40%が、罹患前は健康な子供や50歳未満の成人である。

この患者群の中には、症状発症後5～6日後に突然の急な症状の悪化を認めるものがある。

臨床症状の悪化とは、肺組織を破壊し、抗菌薬に反応しないウイルス性肺炎と、心臓、腎臓、肝臓を含む多臓器不全を示す。これらの患者は集中治療室で、抗ウイルス薬投与以上の治療が必要となる。

臨床医、患者、そして在宅医療提供者は、病状が重症化へ進行することを示す危険な兆候に注意し、オセルタミビルによる治療開始を含む緊急対応を取るべきである。

重症、あるいは疾患の悪化が進行した場合、臨床医は通常よりもオセルタミビルの投与量の増量と投与期間の延長を考慮すべきである。

小児における抗ウイルス薬の使用法

最近報告された2つの研究結果を検討すると^[1,2]、小児への抗ウイルス薬の投与の妥当性について、いくつか疑問点が出てきた。

この2つの臨床における総説は、WHOと専門家が本ガイドラインを作成するに当たって使用したデータを用いており、この推奨に反映されている。

WHOは、小児の患者で、重症な人、症状が悪化している人、ならびに重症化や合併症を併発するリスクの高い人への速やかな抗ウイルス薬投与を推奨する。この推奨には、5歳未満の小児も、重症化のリスクが高いということで、含まれている。

5歳以上の健康な児童は病気が長引く、あるいは症状が悪化している場合を除いて、抗ウイルス薬の投与は必要ない。

患者における危険な兆候

臨床医、患者、そして在宅医療提供者は重症化へ進行することを予測させる危険な兆候に注意すべきである。進行が急速であるため、次に示す危険な症状がパンデミックウイルス感染確定例、あるいは疑い例に現れた場合は医療機関受診を考慮すべきである：

- 運動時、あるいは安静時の息切れ
- 呼吸困難
- 蒼白
- 血痰、あるいは色の付いた痰
- 胸痛
- 精神状態の変調
- 3日以上続く高熱
- 低血圧

小児では、危険な前駆症状は呼吸数の増加、あるいは呼吸困難、注意散漫、覚醒困難、そして遊ぶことに対して興味を示さないといったものも含まれる。

[1] Neuraminidase inhibitors for treatment and prophylaxis of influenza in children: systematic review and meta-analysis of randomised controlled trials. Shun-Shin M, Thompson M, Heneghan C et al. BMJ 2009;339:b3172; doi:10.1136/bmj.b3172

[2] Prescription of anti-influenza drugs for healthy adults: a systemic review and meta-analysis. Burch J, Stock C et al. Lancet Infect Dis 2009; doi:10.1016/S1473-3099(09)70199-9



感染症の話

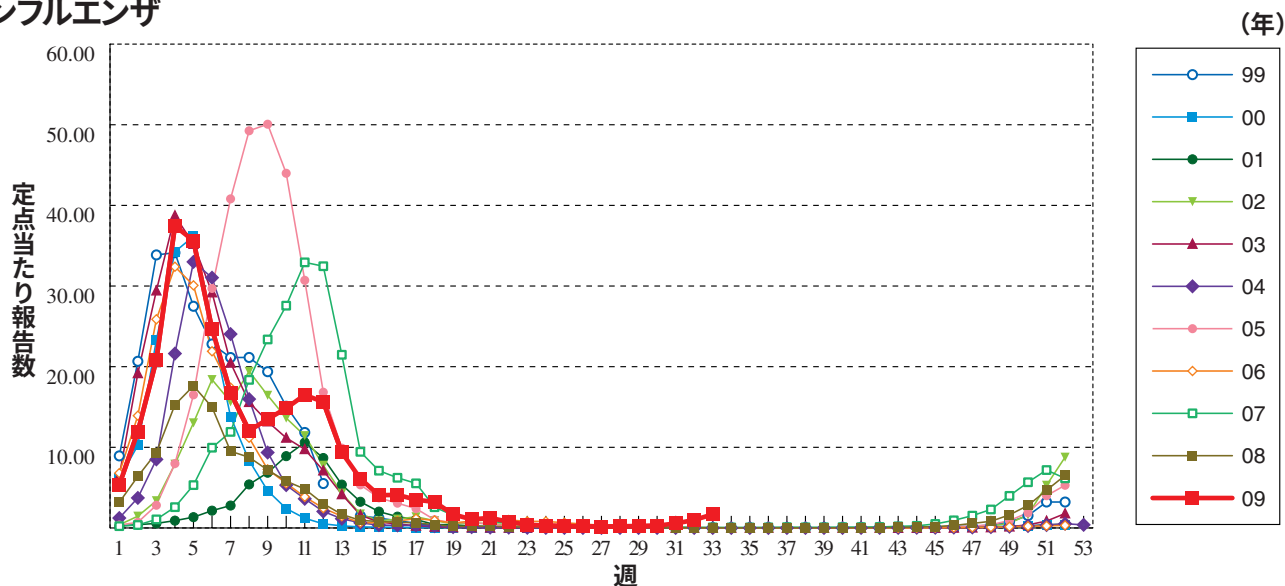
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

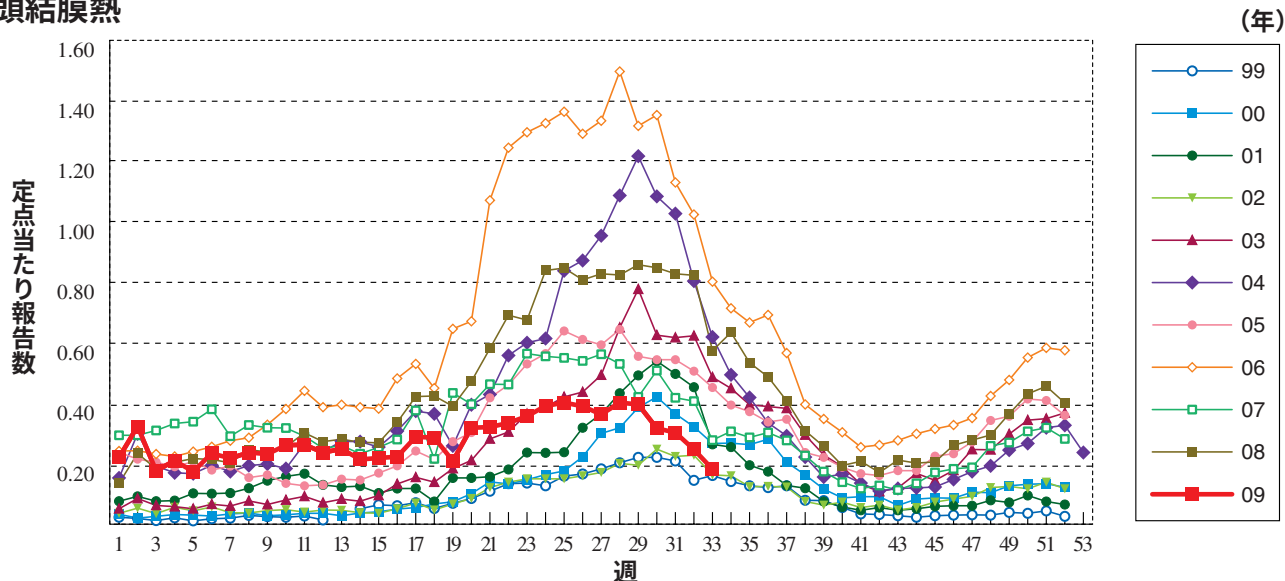


グラフ総覧(33週)

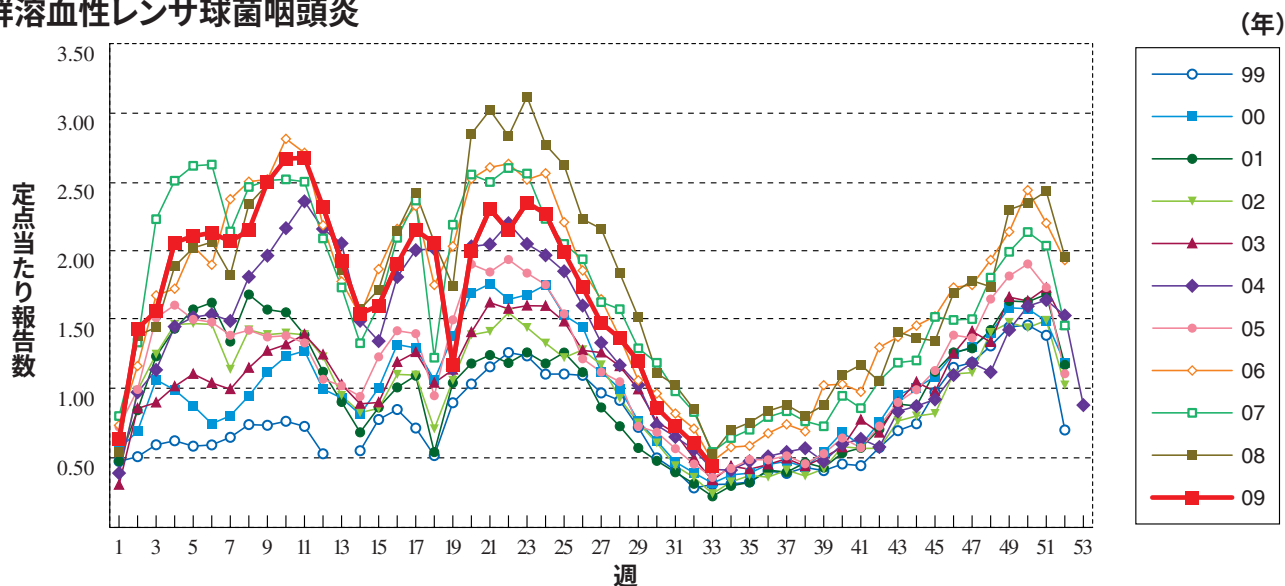
インフルエンザ



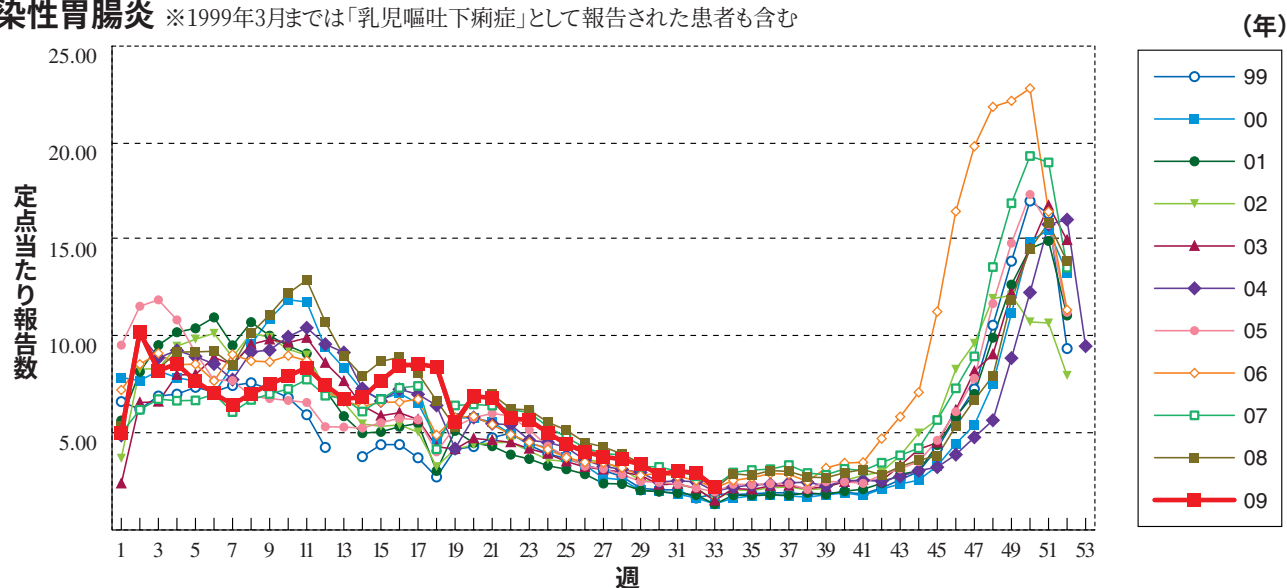
咽頭結膜熱



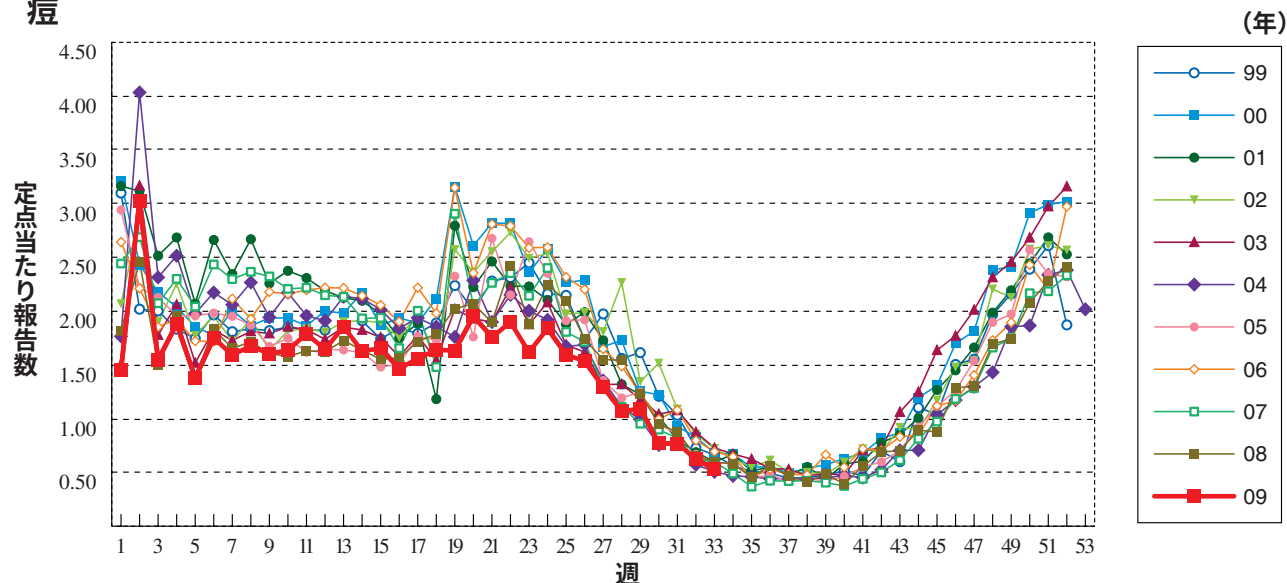
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



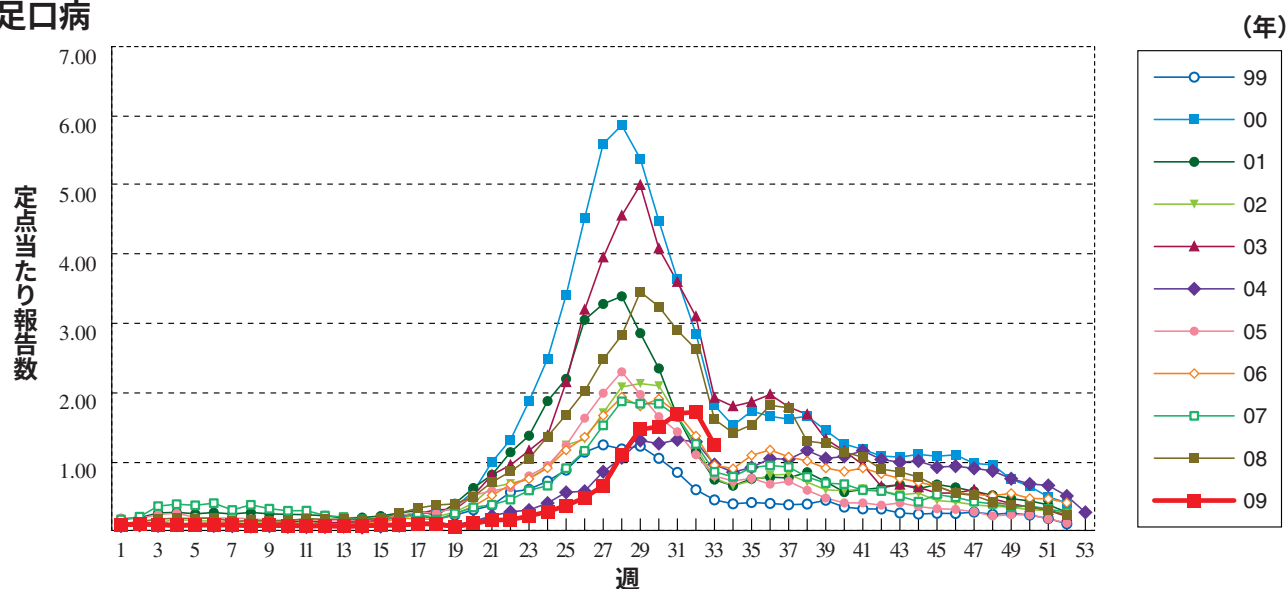
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



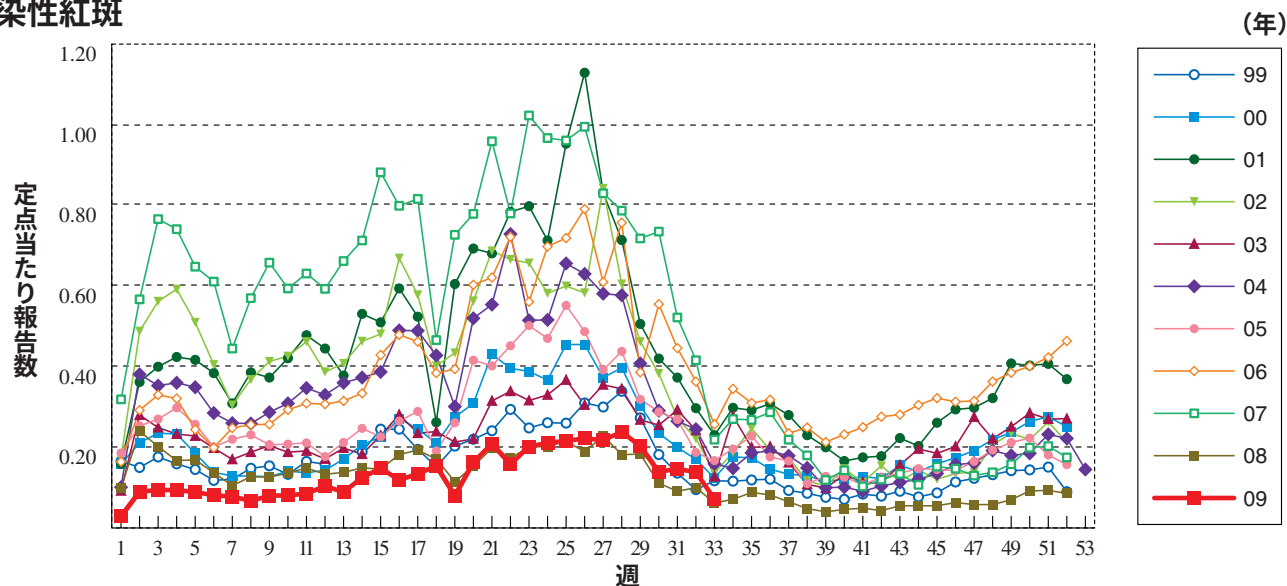
水痘



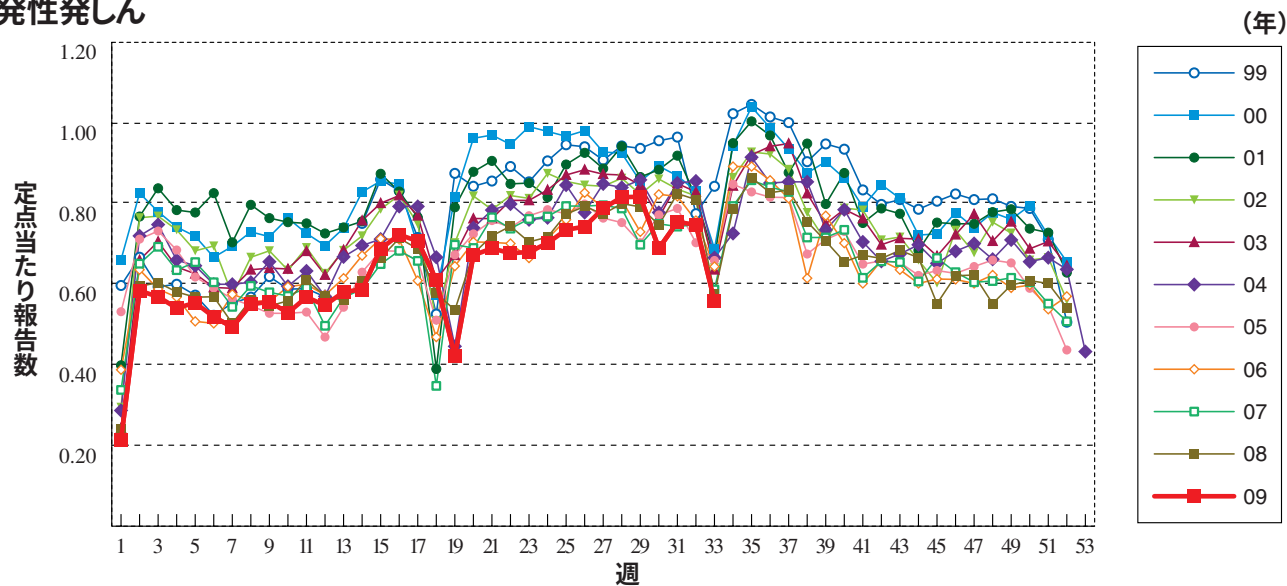
手足口病



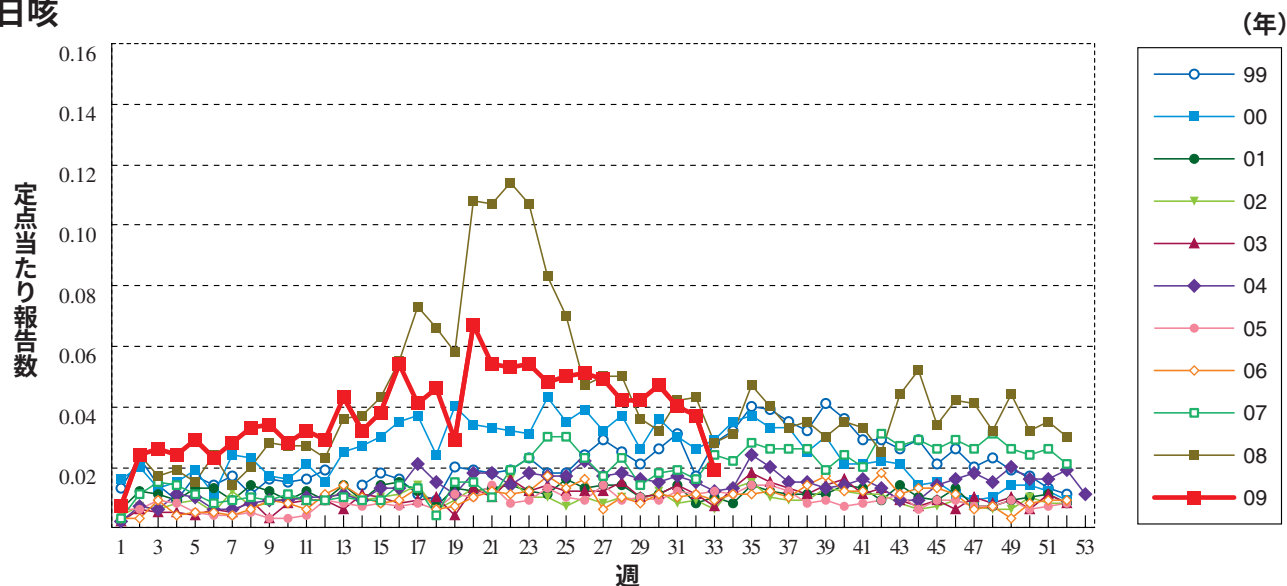
伝染性紅斑



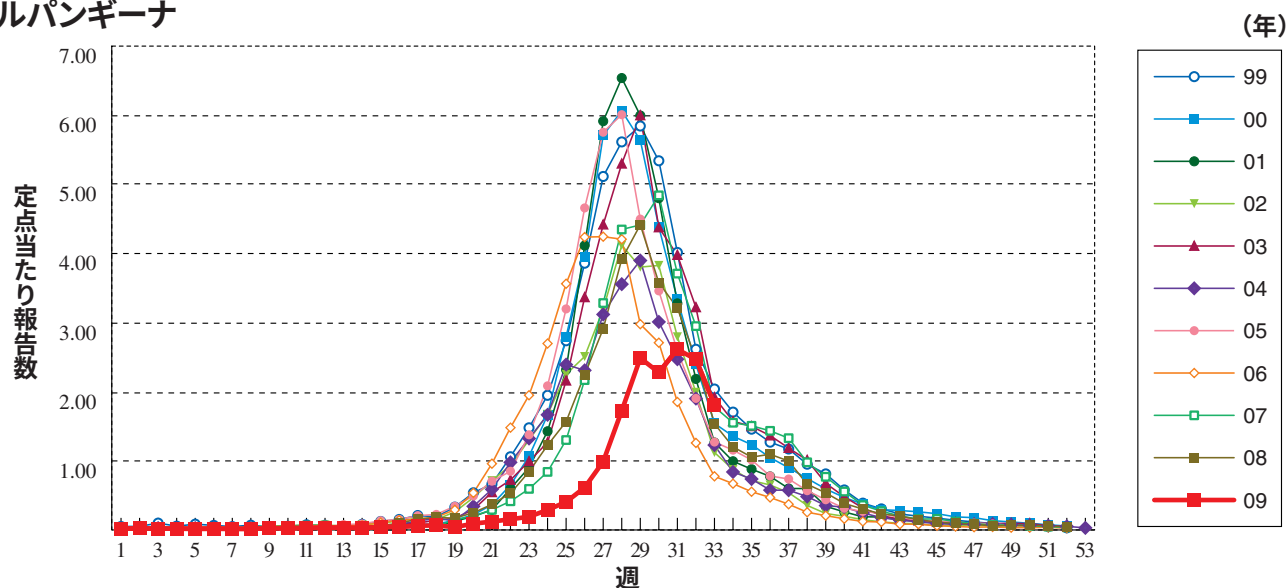
突発性発しん



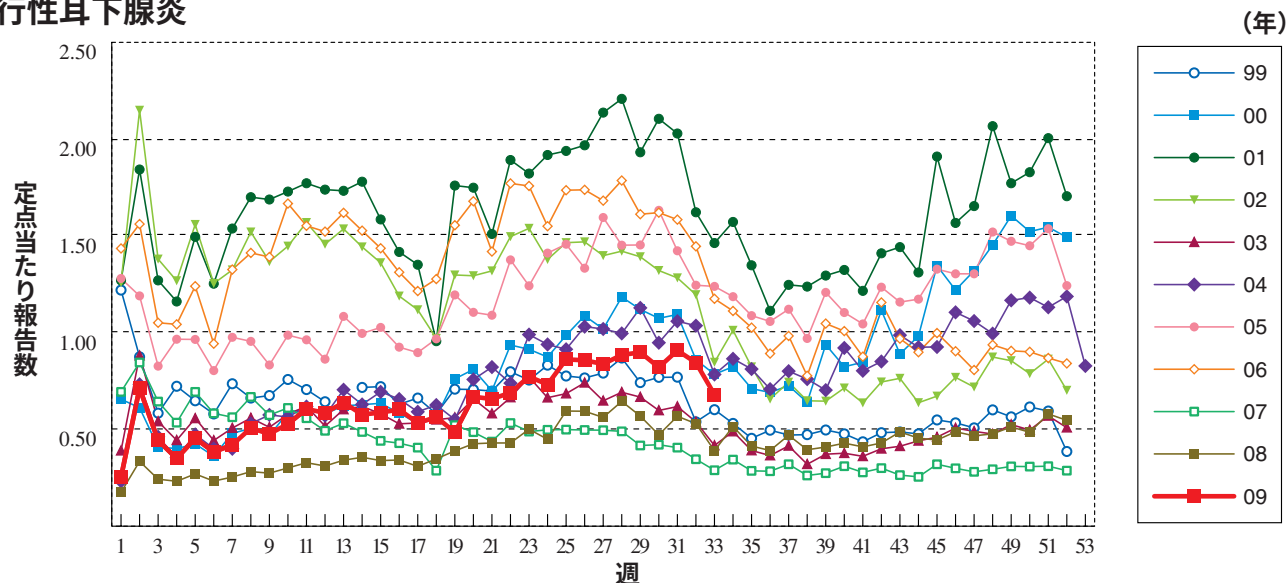
百日咳



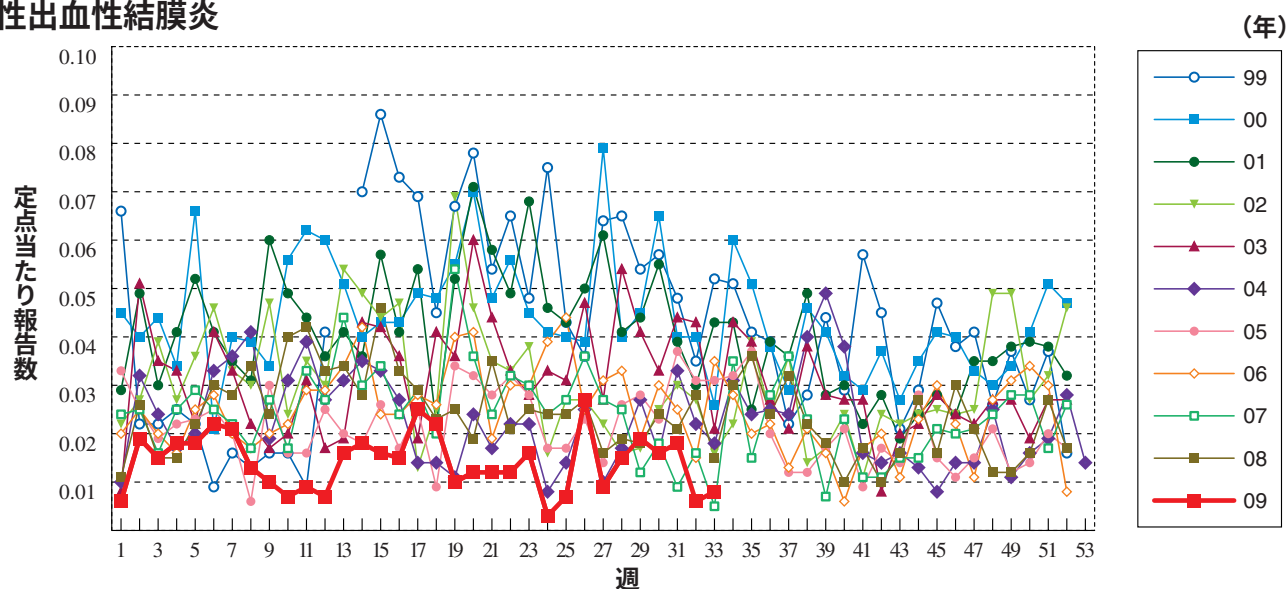
ヘルパンギーナ



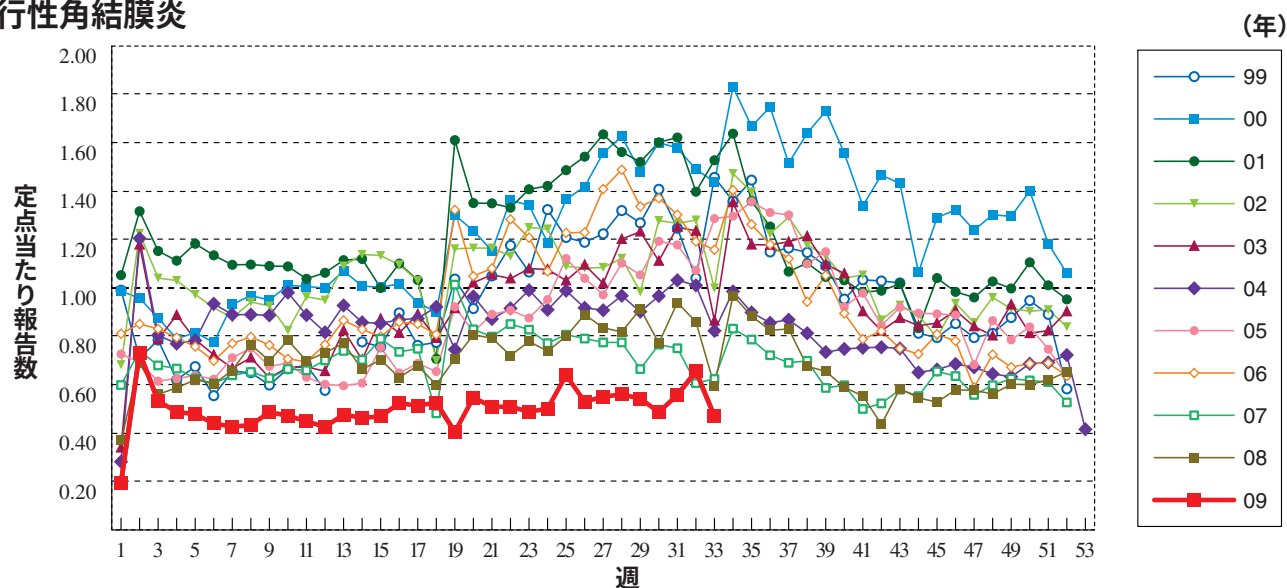
流行性耳下腺炎



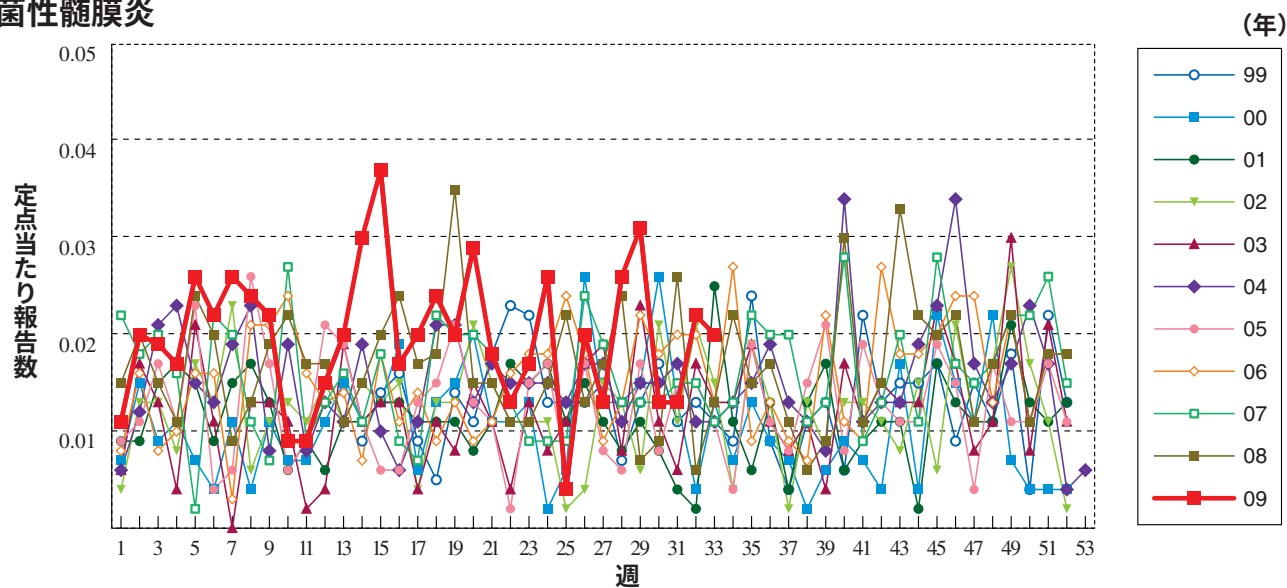
急性出血性結膜炎



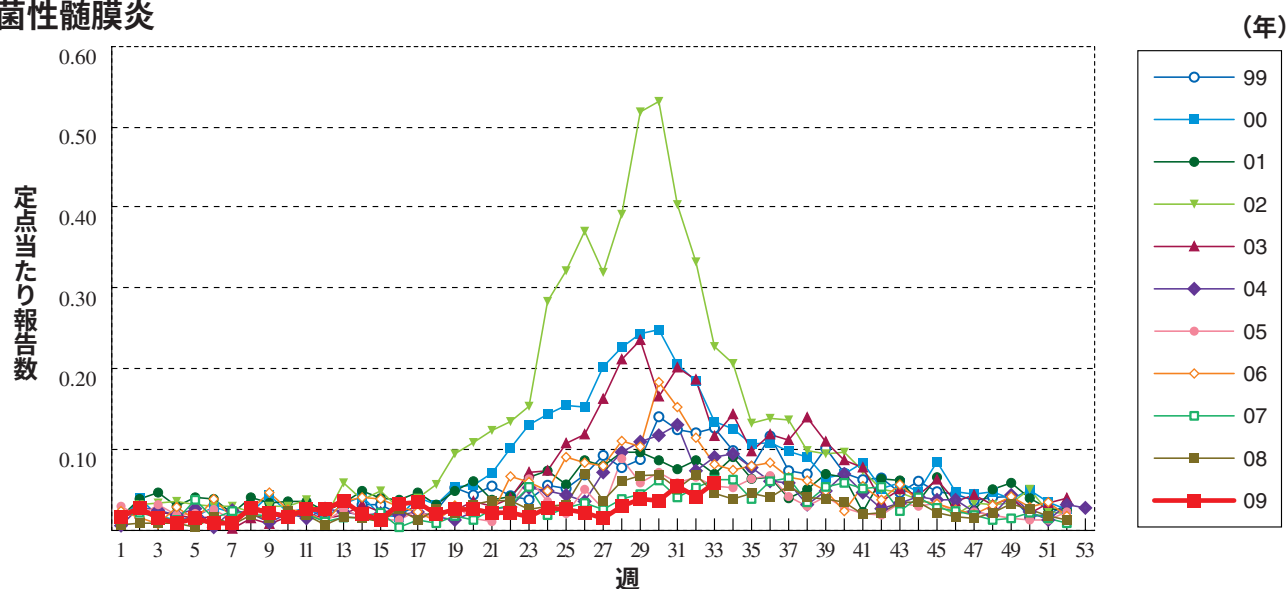
流行性角結膜炎



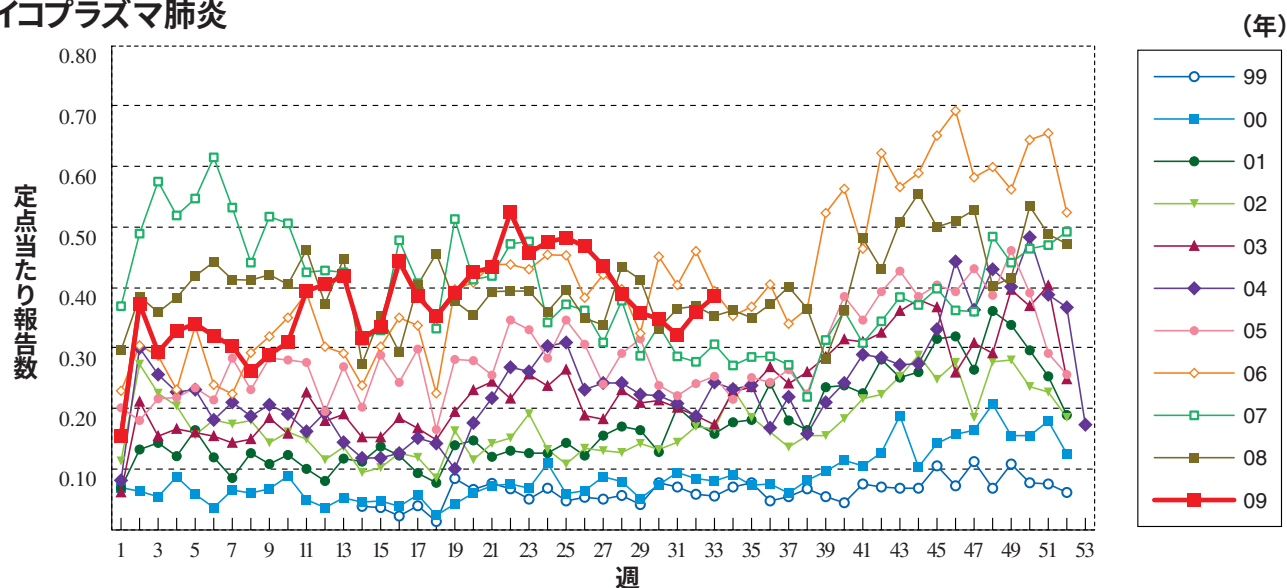
細菌性髄膜炎



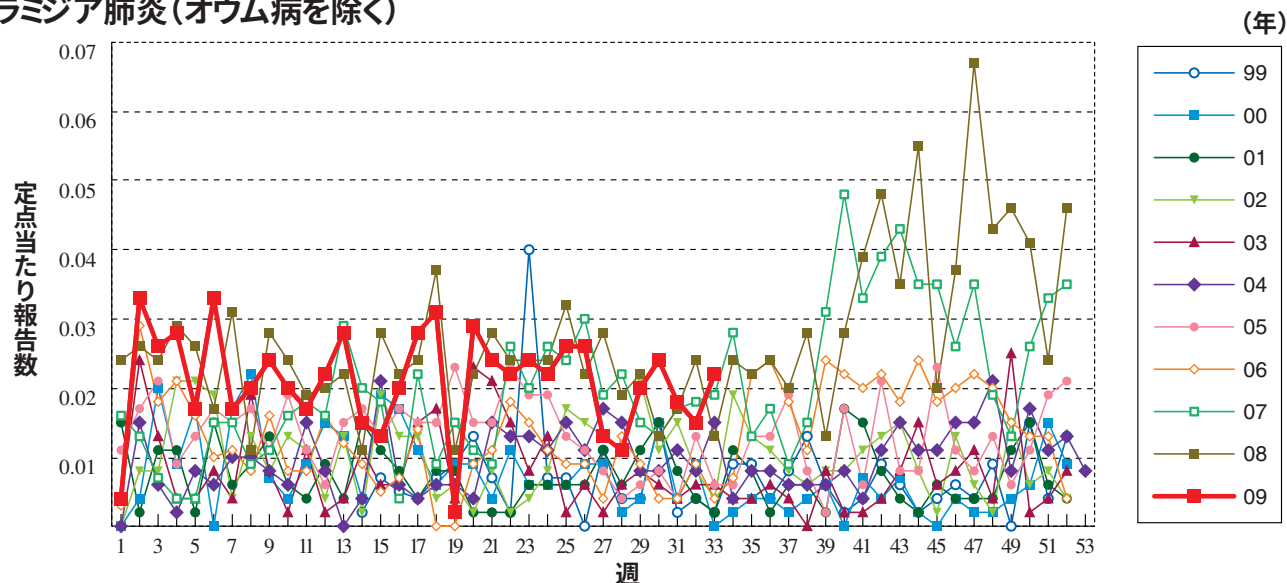
無菌性髄膜炎



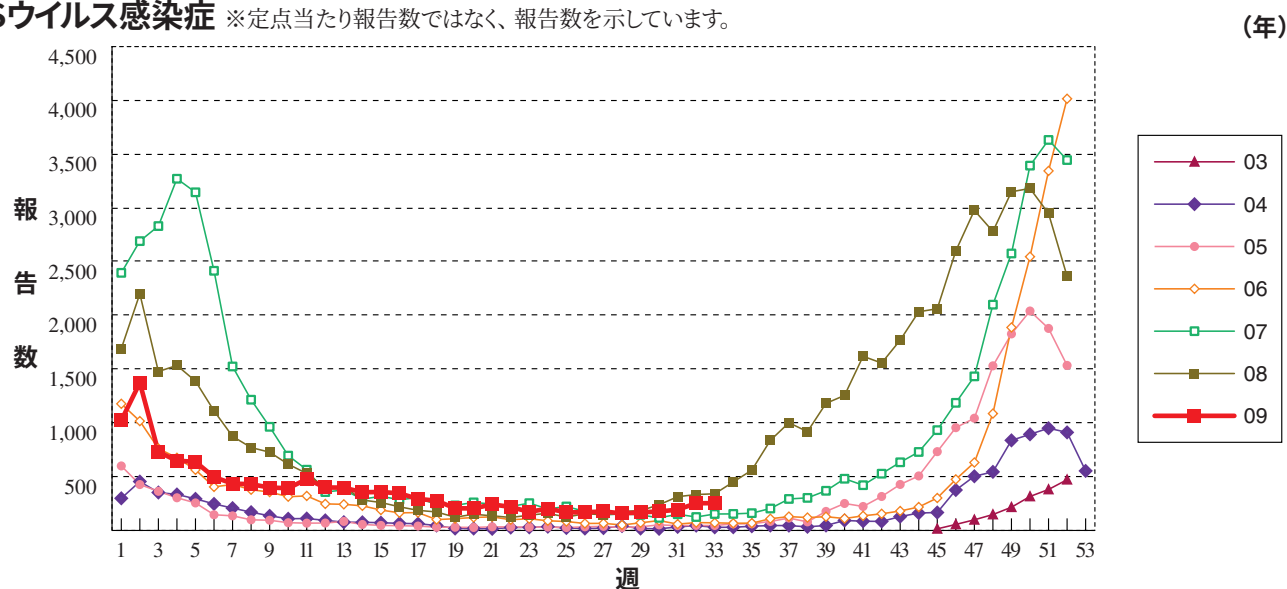
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

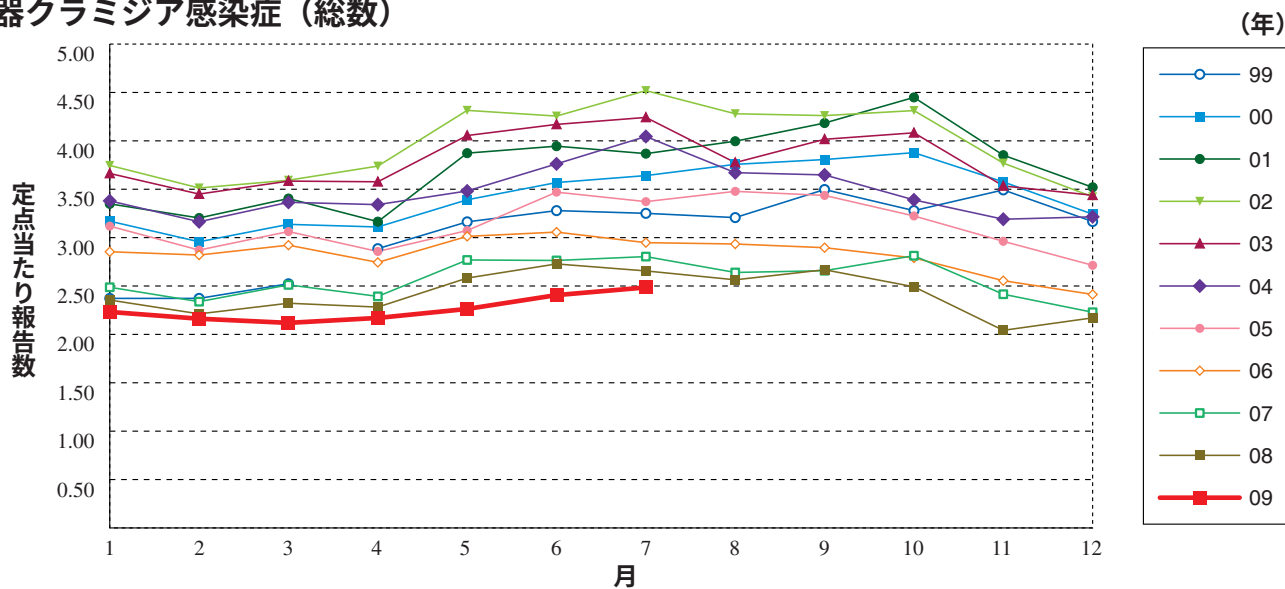




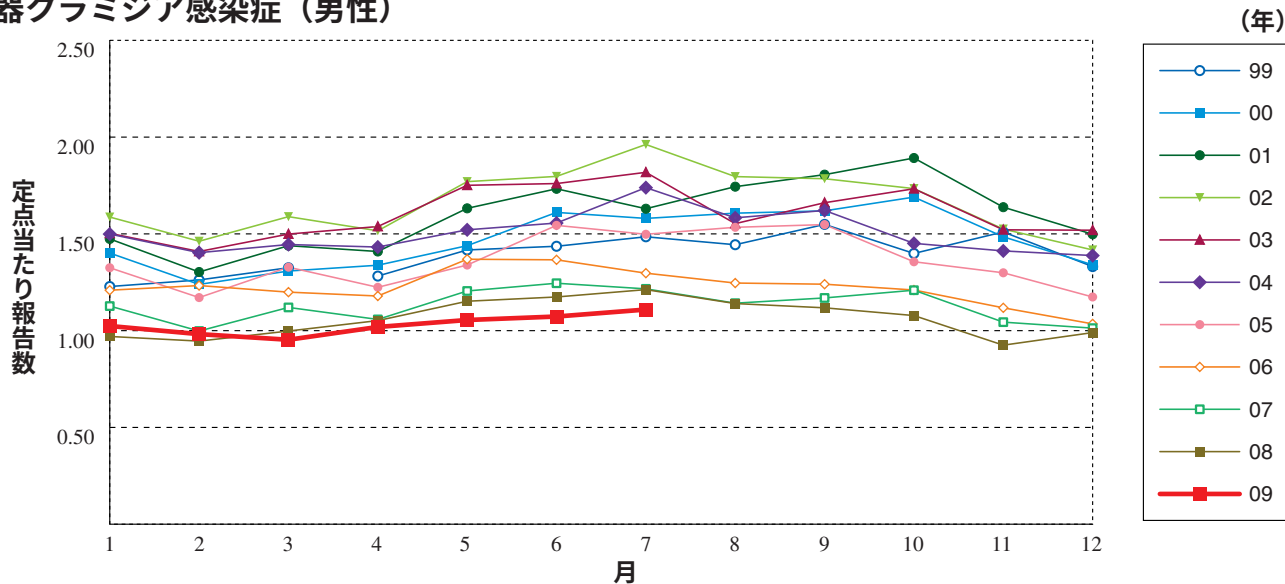
グラフ総覧(7月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

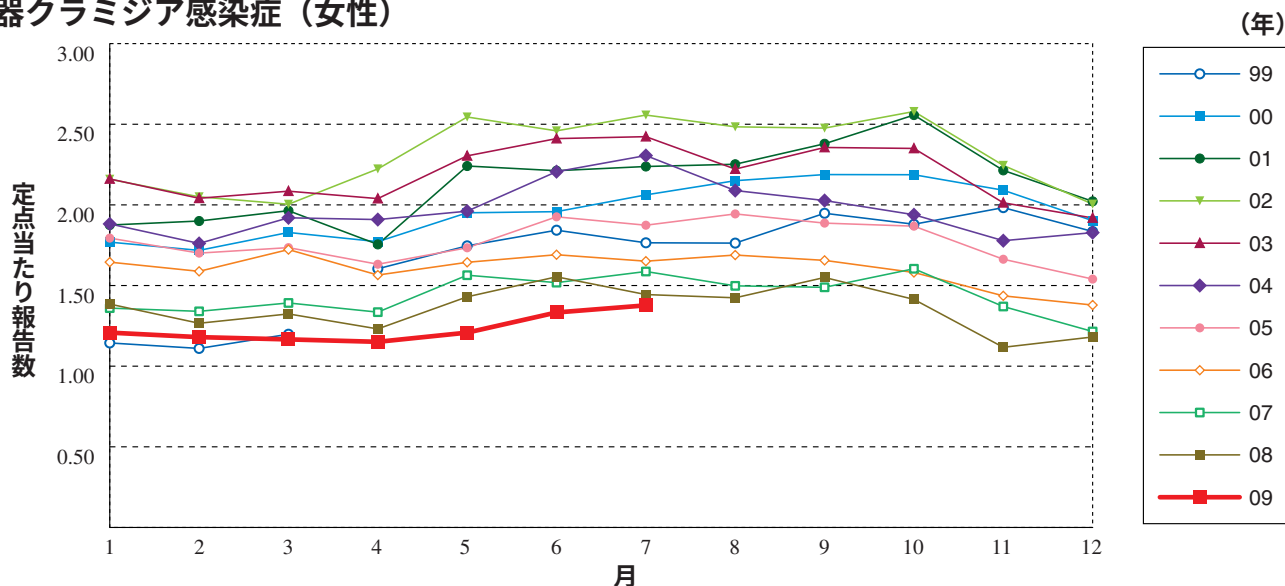
性器クラミジア感染症(総数)



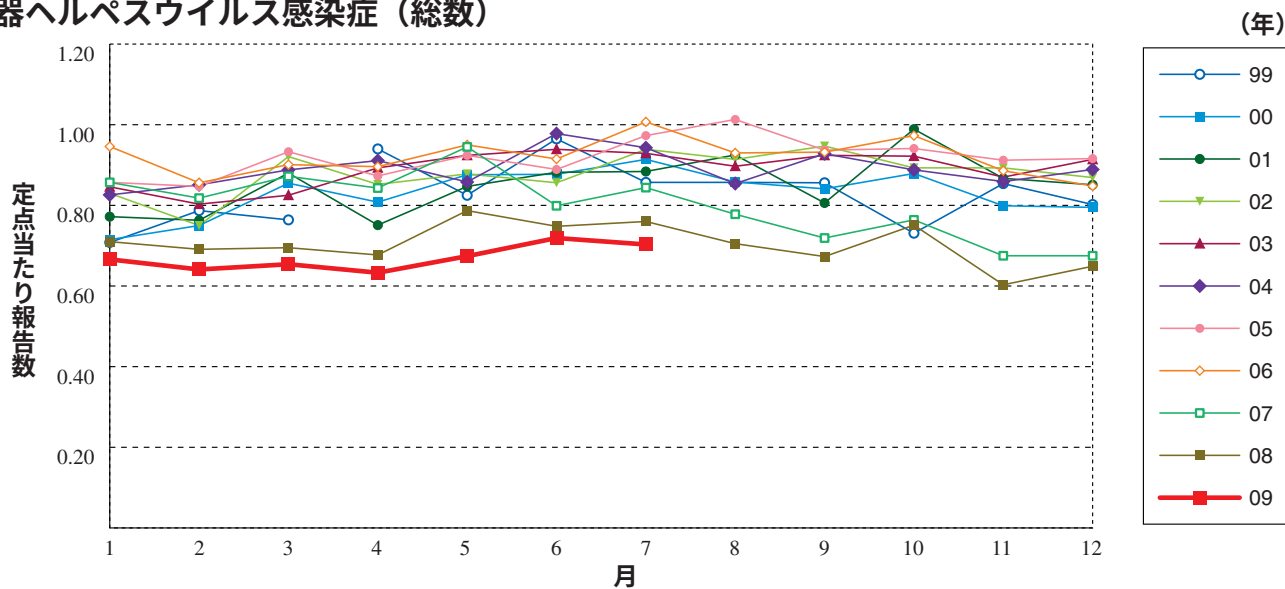
性器クラミジア感染症(男性)



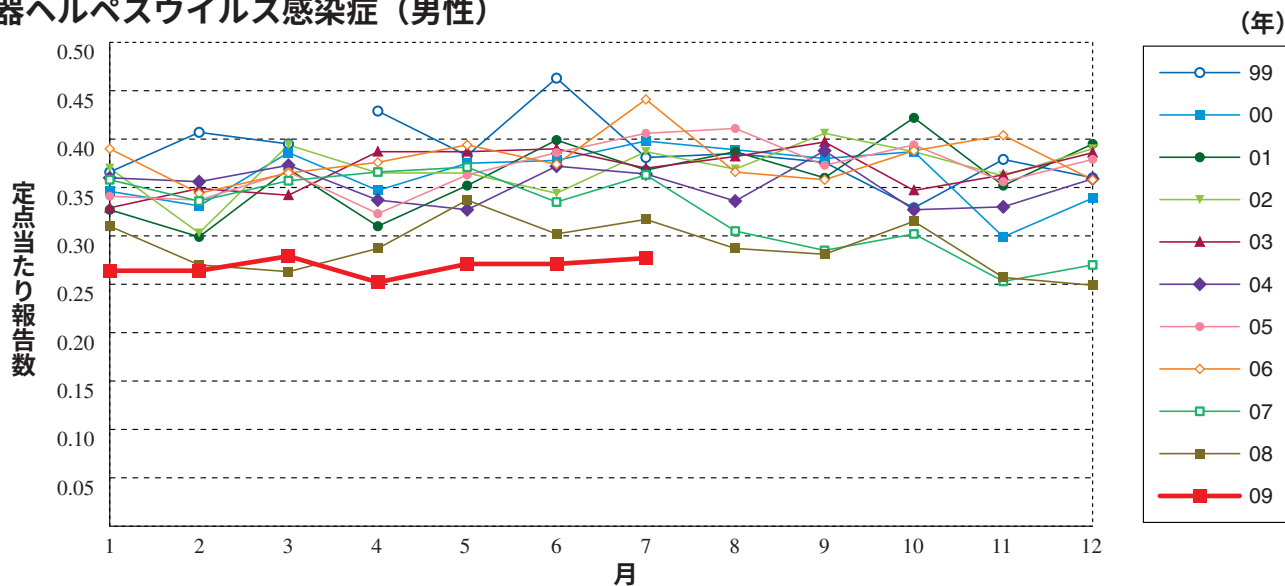
性器クラミジア感染症(女性)



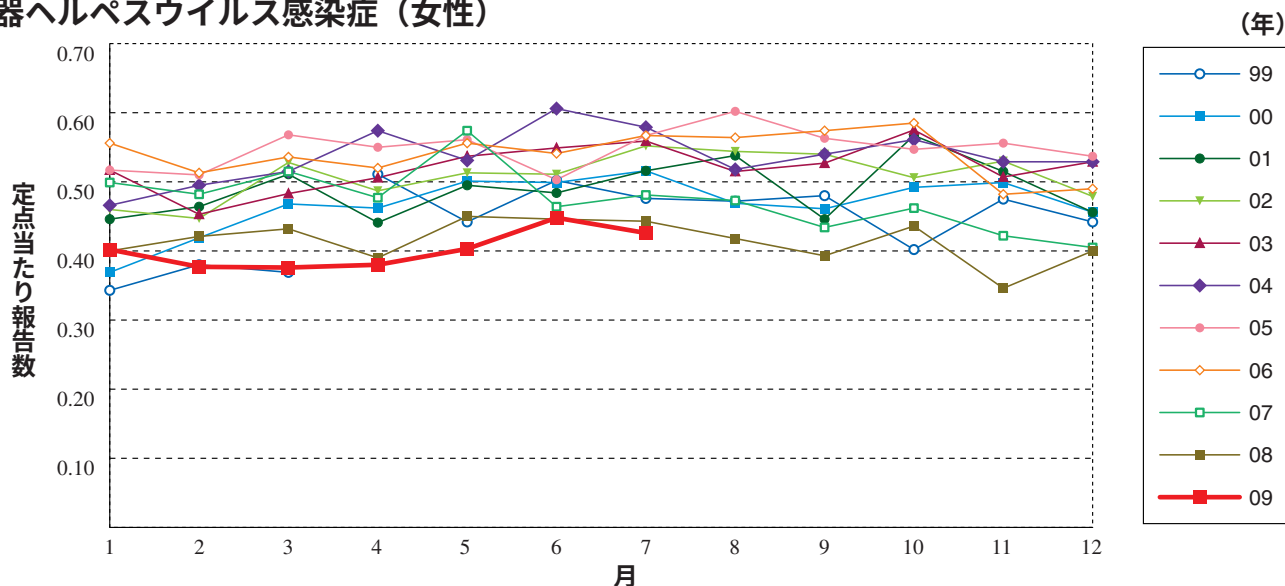
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



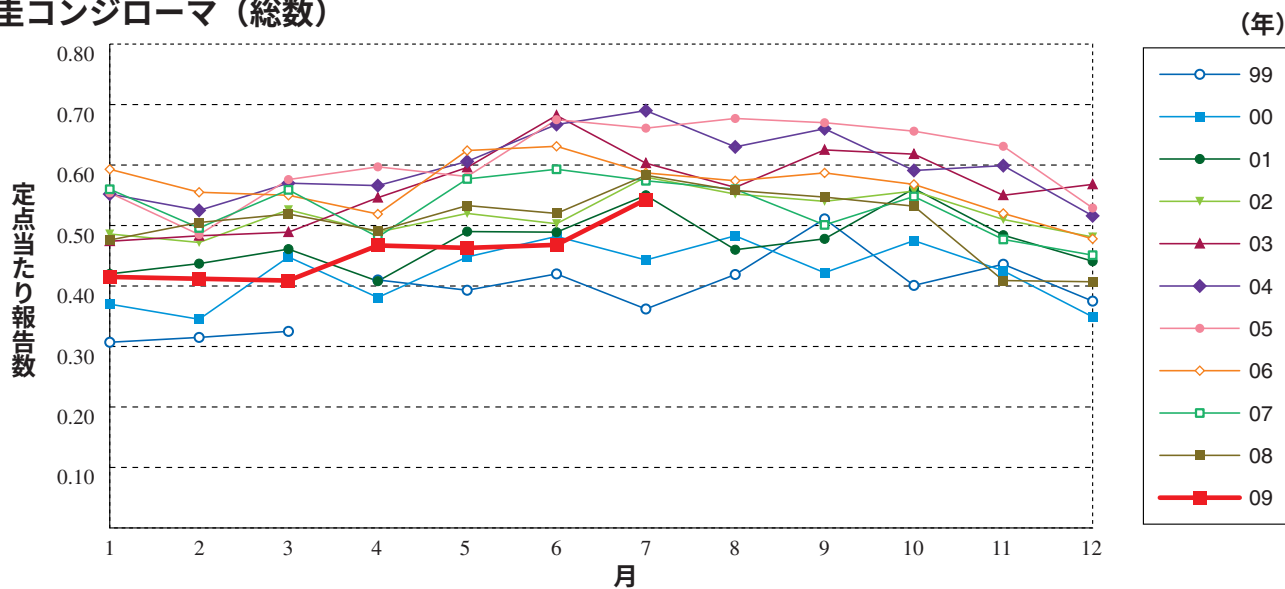
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



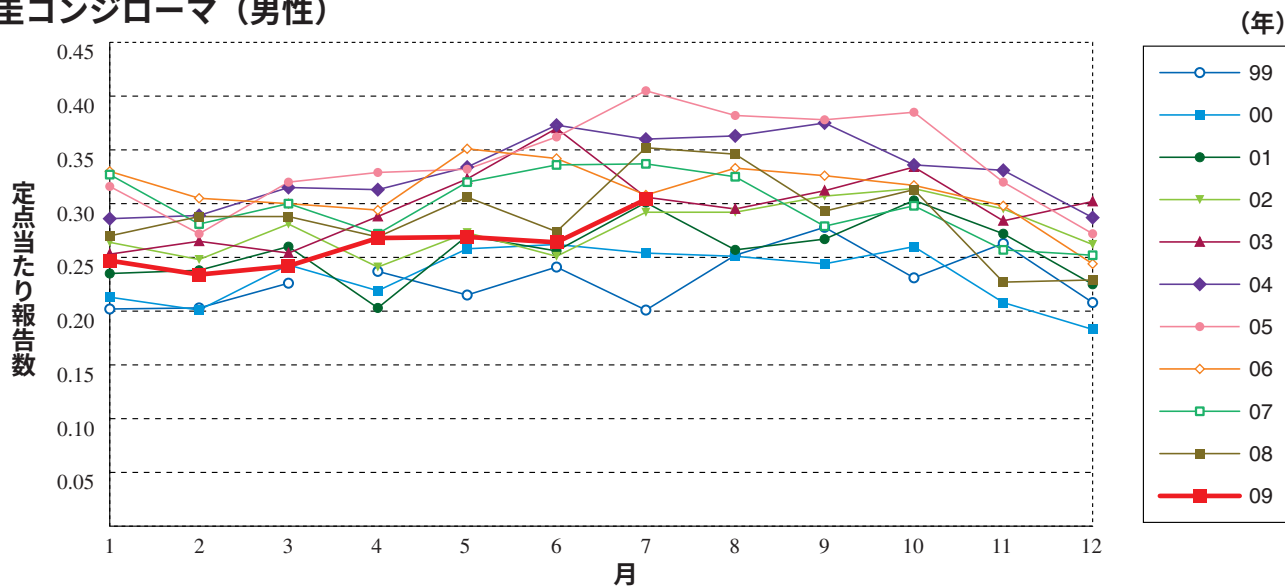
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



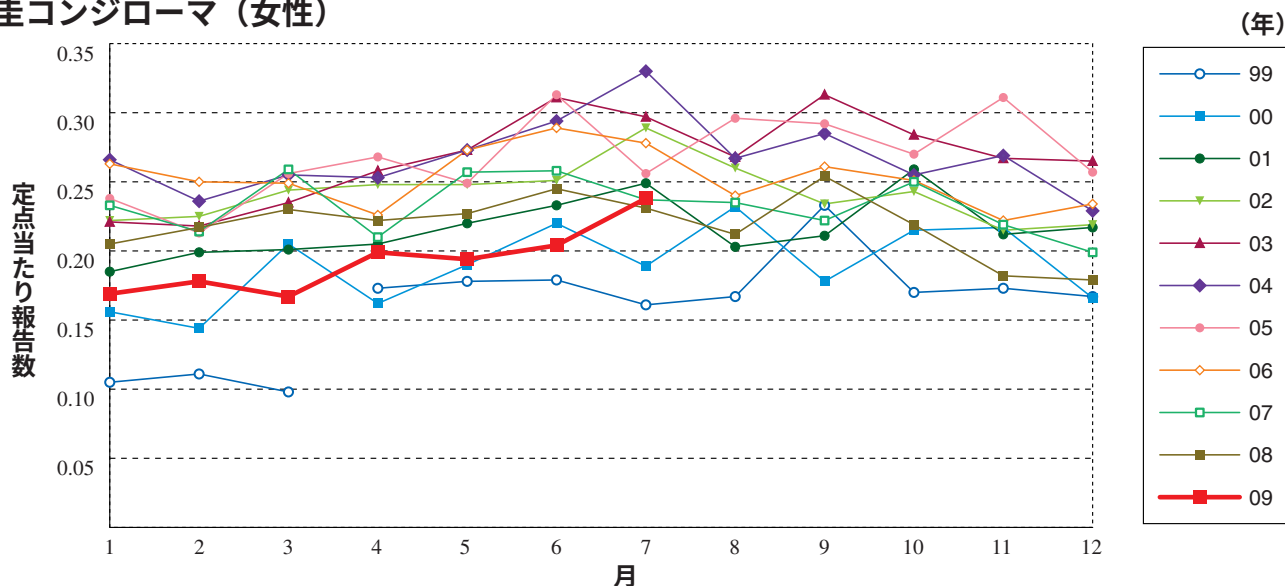
尖圭コンジローマ（総数）



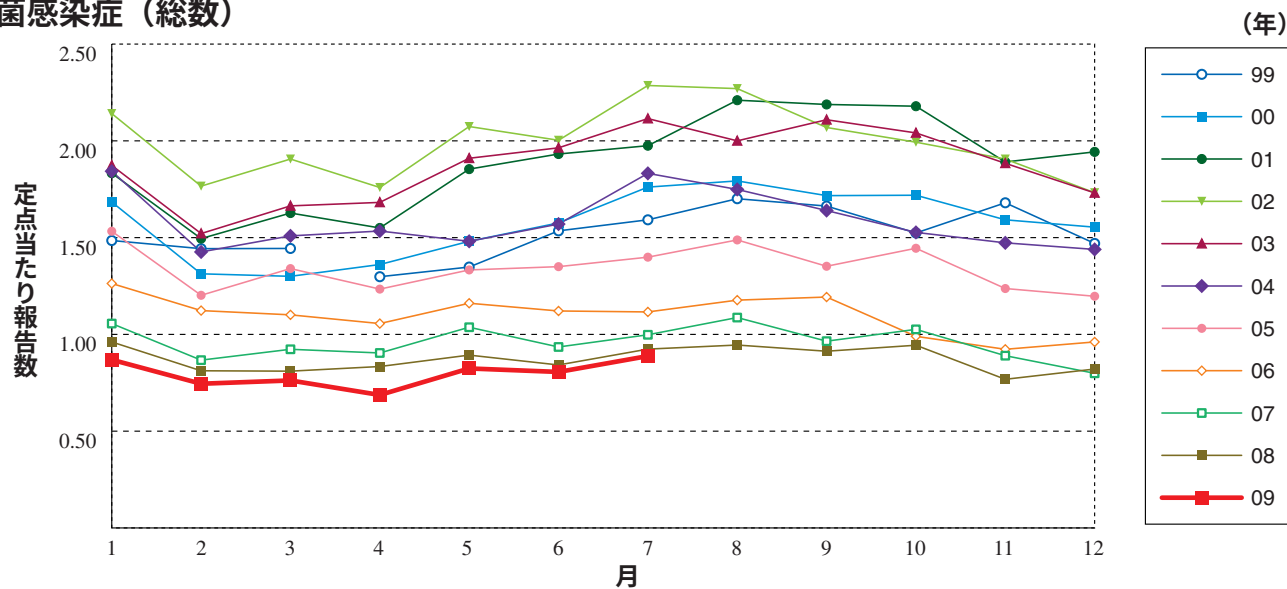
尖圭コンジローマ（男性）



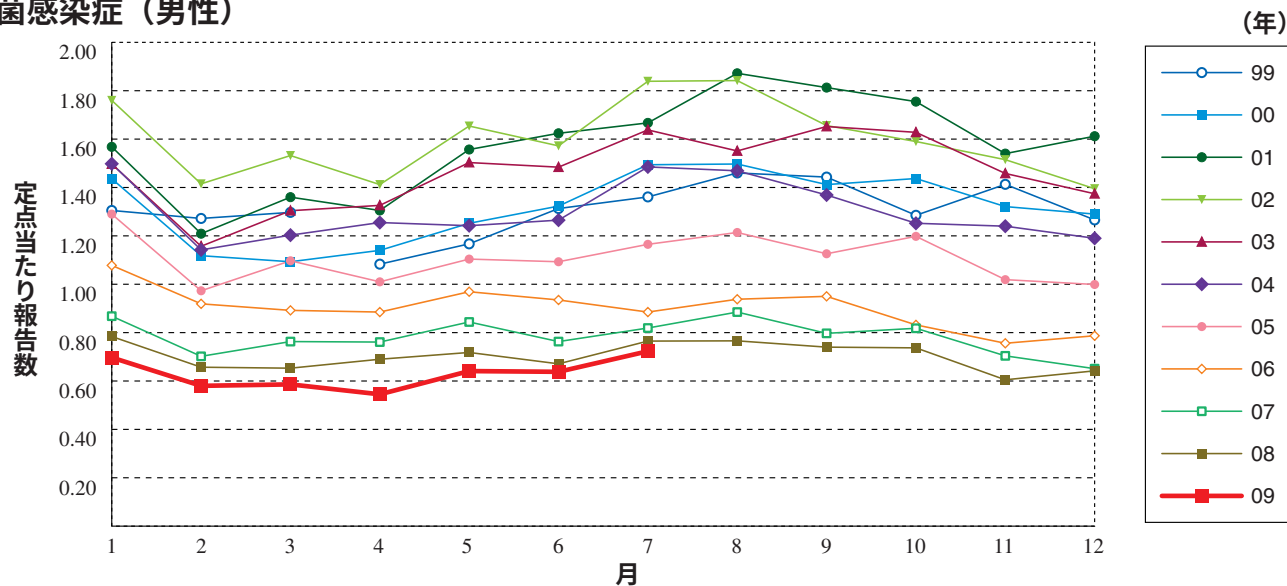
尖圭コンジローマ（女性）



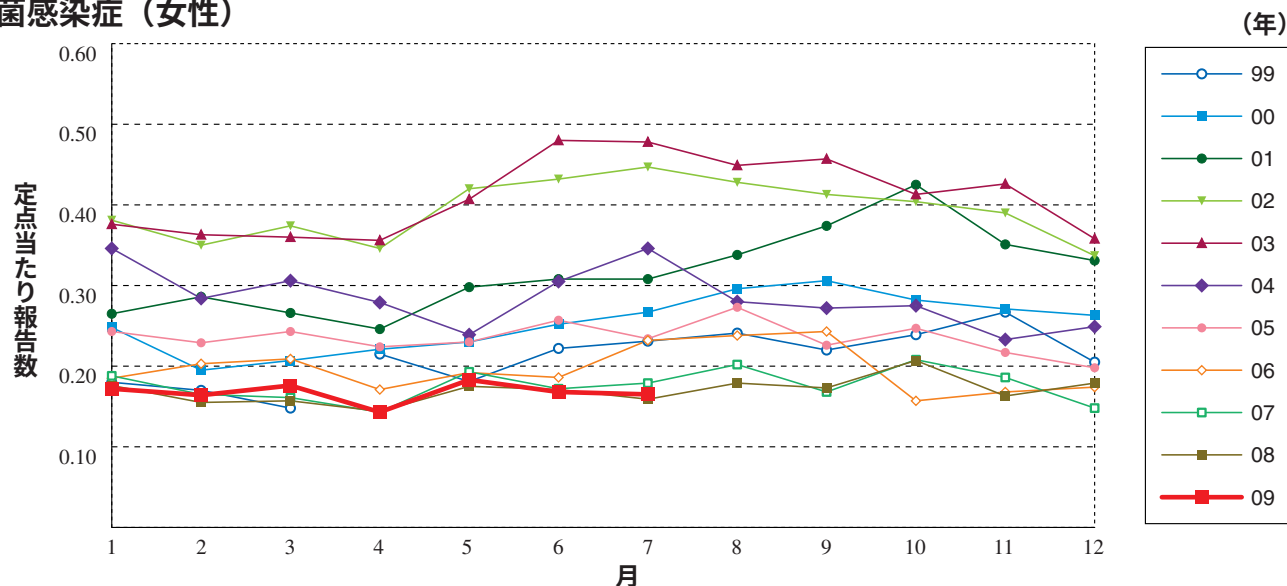
淋菌感染症 (総数)



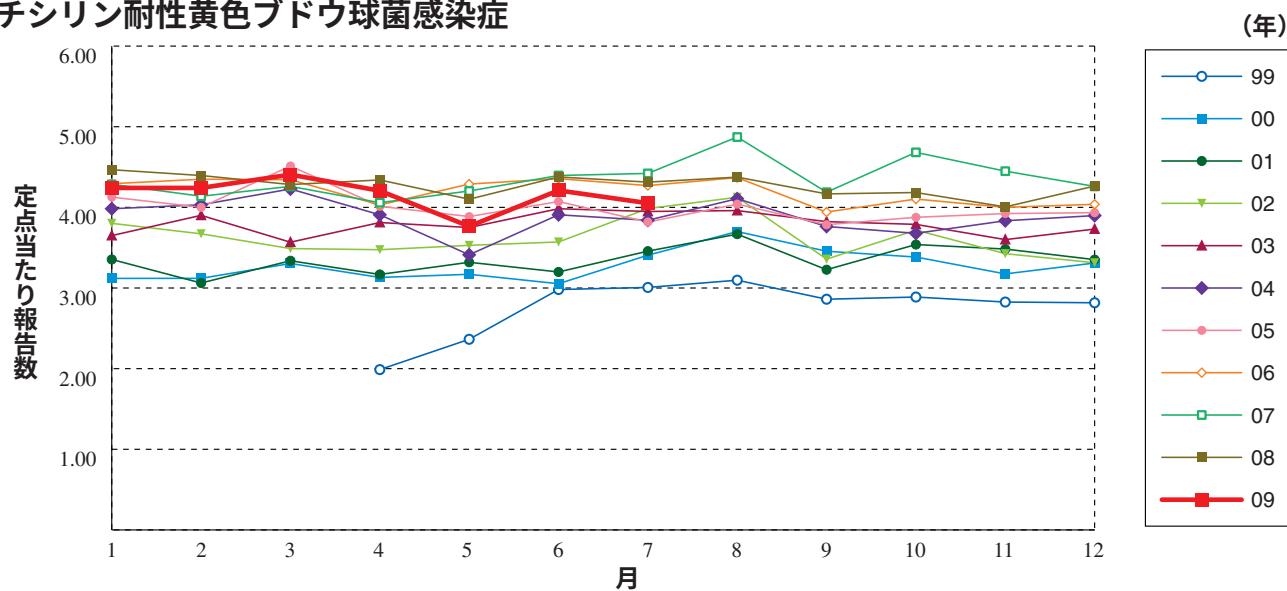
淋菌感染症 (男性)



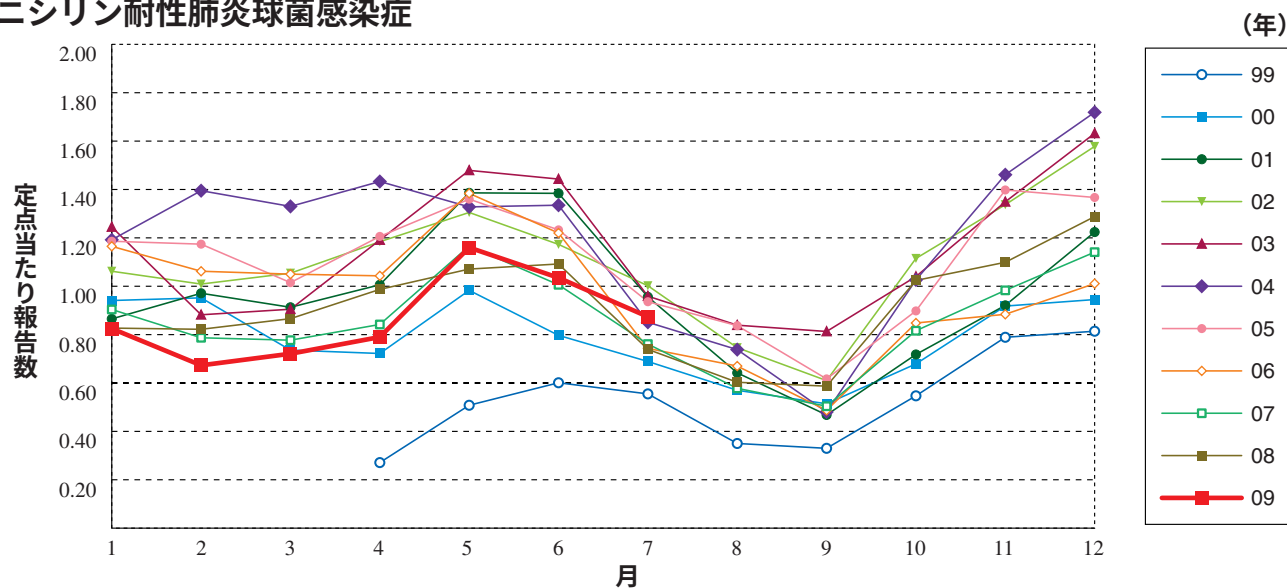
淋菌感染症 (女性)



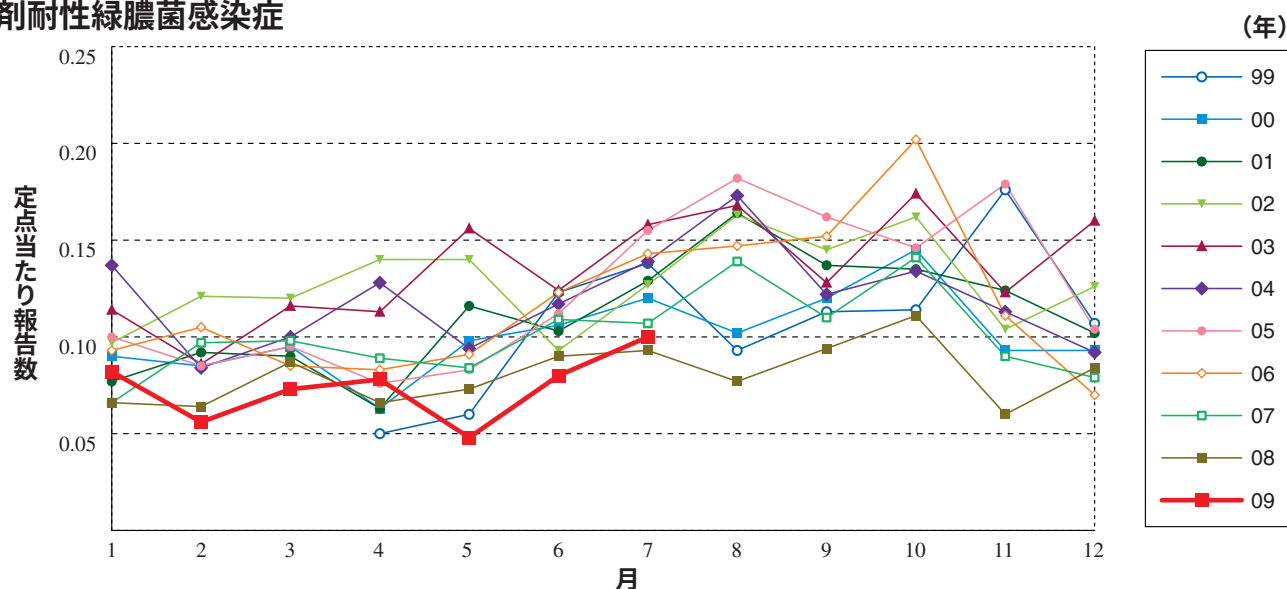
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症





7月のデータ

注) 8月11日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (総数)

2009年7月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2376	2.49	672	0.70	519	0.54	849	0.89	1872	4.05	404	0.87	46	0.10
北海道	179	4.48	35	0.88	28	0.70	40	1.00	45	2.05	20	0.91	1	0.05
青森県	29	2.23	12	0.92	5	0.38	8	0.62	9	1.50	-	-	-	-
岩手県	30	2.00	5	0.33	6	0.40	10	0.67	79	4.16	3	0.16	1	0.05
宮城県	66	3.47	24	1.26	17	0.89	21	1.11	23	1.92	2	0.17	2	0.17
秋田県	16	1.14	6	0.43	8	0.57	9	0.64	39	4.88	3	0.38	-	-
山形県	23	2.30	6	0.60	2	0.20	6	0.60	21	2.10	3	0.30	-	-
福島県	54	3.38	10	0.63	12	0.75	21	1.31	37	5.29	3	0.43	-	-
茨城県	94	4.27	17	0.77	5	0.23	8	0.36	39	3.00	-	-	7	0.54
栃木県	42	2.47	7	0.41	19	1.12	18	1.06	44	6.29	6	0.86	-	-
群馬県	91	3.50	15	0.58	8	0.31	16	0.62	16	2.00	13	1.63	1	0.13
埼玉県	128	2.42	37	0.70	20	0.38	37	0.70	12	1.33	17	1.89	3	0.33
千葉県	85	2.24	29	0.76	24	0.63	28	0.74	47	5.22	44	4.89	-	-
東京都	185	3.36	69	1.25	61	1.11	77	1.40	89	3.87	57	2.48	1	0.04
神奈川県	95	1.83	27	0.52	12	0.23	36	0.69	19	2.38	12	1.50	-	-
新潟県	21	1.31	10	0.63	7	0.44	10	0.63	102	7.85	36	2.77	10	0.77
富山県	15	1.50	4	0.40	1	0.10	5	0.50	15	3.00	7	1.40	1	0.20
石川県	15	1.50	2	0.20	6	0.60	3	0.30	14	2.80	-	-	-	-
福井県	7	1.40	2	0.40	1	0.20	3	0.60	21	3.50	5	0.83	-	-
山梨県	10	1.11	5	0.56	-	-	-	-	9	0.90	3	0.30	-	-
長野県	26	1.73	1	0.07	6	0.40	4	0.27	30	2.73	7	0.64	-	-
岐阜県	28	1.87	5	0.33	9	0.60	7	0.47	38	7.60	4	0.80	-	-
静岡県	48	1.60	11	0.37	14	0.47	10	0.33	56	5.60	3	0.30	1	0.10
愛知県	158	2.47	67	1.05	41	0.64	70	1.09	69	4.93	13	0.93	-	-
三重県	10	0.67	7	0.47	4	0.27	6	0.40	36	4.00	-	-	-	-
滋賀県	7	0.78	2	0.22	2	0.22	6	0.67	56	8.00	1	0.14	-	-
京都府	43	1.87	12	0.52	7	0.30	10	0.43	12	1.71	-	-	-	-
大阪府	197	3.18	70	1.13	59	0.95	107	1.73	62	4.13	15	1.00	3	0.20
兵庫県	95	2.07	13	0.28	22	0.48	31	0.67	32	2.91	7	0.64	-	-
奈良県	8	0.89	7	0.78	2	0.22	7	0.78	25	4.17	2	0.33	1	0.17
和歌山県	10	1.25	5	0.63	5	0.63	10	1.25	18	1.64	1	0.09	-	-
鳥取県	42	8.40	7	1.40	4	0.80	22	4.40	28	5.60	7	1.40	-	-
島根県	12	2.00	4	0.67	-	-	5	0.83	45	5.63	2	0.25	-	-
岡山県	31	1.72	6	0.33	9	0.50	15	0.83	10	2.00	2	0.40	-	-
広島県	62	2.70	15	0.65	18	0.78	25	1.09	138	6.57	23	1.10	5	0.24
山口県	30	2.50	9	0.75	7	0.58	12	1.00	53	5.89	6	0.67	-	-
徳島県	12	2.00	10	1.67	8	1.33	3	0.50	34	5.67	-	-	1	0.17
香川県	14	0.93	7	0.47	6	0.40	7	0.47	20	4.00	7	1.40	1	0.20
愛媛県	13	1.18	6	0.55	4	0.36	11	1.00	9	1.50	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	1	0.17	1	0.17	30	4.29	20	2.86	1	0.14
福岡県	157	4.24	28	0.76	24	0.65	70	1.89	84	5.60	4	0.27	2	0.13
佐賀県	13	1.86	4	0.57	2	0.29	5	0.71	25	4.17	3	0.50	-	-
長崎県	16	1.60	10	1.00	1	0.10	3	0.30	54	4.91	1	0.09	1	0.09
熊本県	61	4.69	23	1.77	7	0.54	14	1.08	56	3.73	3	0.20	1	0.07
大分県	5	0.50	5	0.50	2	0.20	2	0.20	34	3.09	10	0.91	1	0.09
宮崎県	21	1.62	7	0.54	5	0.38	12	0.92	27	3.86	17	2.43	-	-
鹿児島県	32	2.00	8	0.50	5	0.31	15	0.94	17	1.42	-	-	-	-
沖縄県	39	3.25	1	0.08	3	0.25	3	0.25	94	13.43	12	1.71	1	0.14

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2009年7月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1060	1.11	265	0.28	291	0.30	691	0.72	1139	2.47	232	0.50	28	0.06
北海道	39	0.98	6	0.15	10	0.25	25	0.63	29	1.32	11	0.50	-	-
青森県	11	0.85	6	0.46	4	0.31	6	0.46	9	1.50	-	-	-	-
岩手県	15	1.00	1	0.07	4	0.27	9	0.60	40	2.11	1	0.05	1	0.05
宮城県	27	1.42	10	0.53	6	0.32	15	0.79	15	1.25	1	0.08	1	0.08
秋田県	6	0.43	4	0.29	6	0.43	9	0.64	23	2.88	3	0.38	-	-
山形県	7	0.70	1	0.10	-	-	4	0.40	17	1.70	3	0.30	-	-
福島県	22	1.38	4	0.25	4	0.25	20	1.25	21	3.00	2	0.29	-	-
茨城県	37	1.68	7	0.32	4	0.18	5	0.23	19	1.46	-	-	3	0.23
栃木県	21	1.24	4	0.24	14	0.82	18	1.06	34	4.86	5	0.71	-	-
群馬県	35	1.35	2	0.08	4	0.15	14	0.54	8	1.00	8	1.00	1	0.13
埼玉県	51	0.96	13	0.25	10	0.19	28	0.53	8	0.89	10	1.11	1	0.11
千葉県	41	1.08	17	0.45	10	0.26	25	0.66	28	3.11	27	3.00	-	-
東京都	95	1.73	39	0.71	35	0.64	66	1.20	44	1.91	28	1.22	1	0.04
神奈川県	52	1.00	11	0.21	9	0.17	31	0.60	14	1.75	8	1.00	-	-
新潟県	12	0.75	5	0.31	6	0.38	9	0.56	65	5.00	17	1.31	7	0.54
富山県	6	0.60	-	-	1	0.10	5	0.50	8	1.60	4	0.80	1	0.20
石川県	5	0.50	-	-	6	0.60	2	0.20	8	1.60	-	-	-	-
福井県	5	1.00	2	0.40	1	0.20	3	0.60	17	2.83	3	0.50	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.60	2	0.20	-	-
長野県	8	0.53	-	-	3	0.20	4	0.27	15	1.36	5	0.45	-	-
岐阜県	16	1.07	3	0.20	5	0.33	7	0.47	25	5.00	2	0.40	-	-
静岡県	24	0.80	2	0.07	6	0.20	9	0.30	33	3.30	-	-	-	-
愛知県	102	1.59	16	0.25	26	0.41	58	0.91	44	3.14	8	0.57	-	-
三重県	3	0.20	2	0.13	2	0.13	4	0.27	27	3.00	-	-	-	-
滋賀県	2	0.22	-	-	1	0.11	4	0.44	34	4.86	-	-	-	-
京都府	9	0.39	1	0.04	4	0.17	7	0.30	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	71	1.15	31	0.50	31	0.50	75	1.21	33	2.20	13	0.87	3	0.20
兵庫県	47	1.02	7	0.15	12	0.26	22	0.48	26	2.36	2	0.18	-	-
奈良県	4	0.44	4	0.44	2	0.22	7	0.78	13	2.17	2	0.33	1	0.17
和歌山県	6	0.75	2	0.25	4	0.50	9	1.13	12	1.09	1	0.09	-	-
鳥取県	37	7.40	3	0.60	3	0.60	20	4.00	17	3.40	4	0.80	-	-
島根県	5	0.83	2	0.33	-	-	4	0.67	35	4.38	1	0.13	-	-
岡山県	16	0.89	-	-	4	0.22	13	0.72	8	1.60	2	0.40	-	-
広島県	32	1.39	4	0.17	6	0.26	23	1.00	86	4.10	14	0.67	1	0.05
山口県	10	0.83	3	0.25	3	0.25	9	0.75	29	3.22	4	0.44	-	-
徳島県	11	1.83	5	0.83	6	1.00	3	0.50	21	3.50	-	-	1	0.17
香川県	5	0.33	4	0.27	6	0.40	6	0.40	14	2.80	6	1.20	1	0.20
愛媛県	7	0.64	6	0.55	3	0.27	11	1.00	8	1.33	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	1	0.17	20	2.86	7	1.00	1	0.14
福岡県	84	2.27	6	0.16	17	0.46	59	1.59	41	2.73	3	0.20	1	0.07
佐賀県	12	1.71	1	0.14	1	0.14	5	0.71	20	3.33	3	0.50	-	-
長崎県	11	1.10	6	0.60	-	-	3	0.30	31	2.82	1	0.09	1	0.09
熊本県	15	1.15	16	1.23	4	0.31	9	0.69	30	2.00	3	0.20	-	-
大分県	2	0.20	1	0.10	1	0.10	2	0.20	15	1.36	-	-	1	0.09
宮崎県	6	0.46	3	0.23	3	0.23	12	0.92	19	2.71	9	1.29	-	-
鹿児島県	19	1.19	5	0.31	3	0.19	10	0.63	13	1.08	-	-	-	-
沖縄県	9	0.75	-	-	1	0.08	1	0.08	51	7.29	9	1.29	1	0.14

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2009年7月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1316	1.38	407	0.43	228	0.24	158	0.17	733	1.59	172	0.37	18	0.04
北海道	140	3.50	29	0.73	18	0.45	15	0.38	16	0.73	9	0.41	1	0.05
青森県	18	1.38	6	0.46	1	0.08	2	0.15	-	-	-	-	-	-
岩手県	15	1.00	4	0.27	2	0.13	1	0.07	39	2.05	2	0.11	-	-
宮城県	39	2.05	14	0.74	11	0.58	6	0.32	8	0.67	1	0.08	1	0.08
秋田県	10	0.71	2	0.14	2	0.14	-	-	16	2.00	-	-	-	-
山形県	16	1.60	5	0.50	2	0.20	2	0.20	4	0.40	-	-	-	-
福島県	32	2.00	6	0.38	8	0.50	1	0.06	16	2.29	1	0.14	-	-
茨城県	57	2.59	10	0.45	1	0.05	3	0.14	20	1.54	-	-	4	0.31
栃木県	21	1.24	3	0.18	5	0.29	-	-	10	1.43	1	0.14	-	-
群馬県	56	2.15	13	0.50	4	0.15	2	0.08	8	1.00	5	0.63	-	-
埼玉県	77	1.45	24	0.45	10	0.19	9	0.17	4	0.44	7	0.78	2	0.22
千葉県	44	1.16	12	0.32	14	0.37	3	0.08	19	2.11	17	1.89	-	-
東京都	90	1.64	30	0.55	26	0.47	11	0.20	45	1.96	29	1.26	-	-
神奈川県	43	0.83	16	0.31	3	0.06	5	0.10	5	0.63	4	0.50	-	-
新潟県	9	0.56	5	0.31	1	0.06	1	0.06	37	2.85	19	1.46	3	0.23
富山県	9	0.90	4	0.40	-	-	-	-	7	1.40	3	0.60	-	-
石川県	10	1.00	2	0.20	-	-	1	0.10	6	1.20	-	-	-	-
福井県	2	0.40	-	-	-	-	-	-	4	0.67	2	0.33	-	-
山梨県	10	1.11	5	0.56	-	-	-	-	3	0.30	1	0.10	-	-
長野県	18	1.20	1	0.07	3	0.20	-	-	15	1.36	2	0.18	-	-
岐阜県	12	0.80	2	0.13	4	0.27	-	-	13	2.60	2	0.40	-	-
静岡県	24	0.80	9	0.30	8	0.27	1	0.03	23	2.30	3	0.30	1	0.10
愛知県	56	0.88	51	0.80	15	0.23	12	0.19	25	1.79	5	0.36	-	-
三重県	7	0.47	5	0.33	2	0.13	2	0.13	9	1.00	-	-	-	-
滋賀県	5	0.56	2	0.22	1	0.11	2	0.22	22	3.14	1	0.14	-	-
京都府	34	1.48	11	0.48	3	0.13	3	0.13	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	126	2.03	39	0.63	28	0.45	32	0.52	29	1.93	2	0.13	-	-
兵庫県	48	1.04	6	0.13	10	0.22	9	0.20	6	0.55	5	0.45	-	-
奈良県	4	0.44	3	0.33	-	-	-	-	12	2.00	-	-	-	-
和歌山県	4	0.50	3	0.38	1	0.13	1	0.13	6	0.55	-	-	-	-
鳥取県	5	1.00	4	0.80	1	0.20	2	0.40	11	2.20	3	0.60	-	-
島根県	7	1.17	2	0.33	-	-	1	0.17	10	1.25	1	0.13	-	-
岡山県	15	0.83	6	0.33	5	0.28	2	0.11	2	0.40	-	-	-	-
広島県	30	1.30	11	0.48	12	0.52	2	0.09	52	2.48	9	0.43	4	0.19
山口県	20	1.67	6	0.50	4	0.33	3	0.25	24	2.67	2	0.22	-	-
徳島県	1	0.17	5	0.83	2	0.33	-	-	13	2.17	-	-	-	-
香川県	9	0.60	3	0.20	-	-	1	0.07	6	1.20	1	0.20	-	-
愛媛県	6	0.55	-	-	1	0.09	-	-	1	0.17	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	1	0.17	-	-	10	1.43	13	1.86	-	-
福岡県	73	1.97	22	0.59	7	0.19	11	0.30	43	2.87	1	0.07	1	0.07
佐賀県	1	0.14	3	0.43	1	0.14	-	-	5	0.83	-	-	-	-
長崎県	5	0.50	4	0.40	1	0.10	-	-	23	2.09	-	-	-	-
熊本県	46	3.54	7	0.54	3	0.23	5	0.38	26	1.73	-	-	1	0.07
大分県	3	0.30	4	0.40	1	0.10	-	-	19	1.73	10	0.91	-	-
宮崎県	15	1.15	4	0.31	2	0.15	-	-	8	1.14	8	1.14	-	-
鹿児島県	13	0.81	3	0.19	2	0.13	5	0.31	4	0.33	-	-	-	-
沖縄県	30	2.50	1	0.08	2	0.17	2	0.17	43	6.14	3	0.43	-	-



33週のデータ

注) 表中の報告数は8月19日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年33週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	265	16510
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	516
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	226
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	109
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	210
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	87
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	123
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	192
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	315
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	189
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	742
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	929
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	2520
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	1200
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	204
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	120
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	114
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	102
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	183
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	310
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	454
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	1253
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	242
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	182
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	404
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	907
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	575
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	205
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	181
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	98
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	206
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	378
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	179
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	130
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	160
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	185
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	105
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	702
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	122
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	212
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	227
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	182
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	169
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	239
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	195

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年33週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	5	7	108	103	1902	-	19	-	14	1	30
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	55	-	1	-	-	1	9
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	17	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	33	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	37	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	55	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	14	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	19	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	11	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	2	34	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	58	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	5	85	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	1	4	27	10	151	-	10	-	6	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13	3	91	-	-	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	24	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	54	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	28	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	16	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	18	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3	35	-	1	-	1	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	5	101	-	2	-	3	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	15	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	42	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	4	85	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	91	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	16	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	37	-	1	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	51	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	28	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	41	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	129	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	33	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	18	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	23	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	81	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	35	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年33週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル 森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	83	-	15	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	1	-	13	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	10	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年33週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	106	1	40
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	3
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	12
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年33週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 痘		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年33週

	ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	41	-	-	-	4	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	1	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年33週

	類 鼻 疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅 斑 熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	12	440	-	6	-	-	7	510	1	141	4	144	-	12	-	81
北海道	-	-	1	15	-	-	-	-	1	14	-	1	-	2	-	2	-	1
青森県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	9	-	-
岩手県	-	-	1	7	-	-	-	-	-	3	-	1	-	2	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	12	-	5	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
福島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	10	-	-	-	3	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	4	-	2	1	5	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	5	-	3	-	3	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	5	-	5	-	3	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	17	-	-	-	-	1	19	-	10	-	12	-	-	-	3
千葉県	-	-	-	17	-	1	-	-	-	39	-	2	-	14	-	-	-	1
東京都	-	-	1	31	-	-	-	-	1	88	-	22	-	15	-	1	-	9
神奈川県	-	-	1	24	-	1	-	-	-	40	-	11	-	3	-	-	-	8
新潟県	-	-	-	13	-	1	-	-	-	5	-	-	-	7	-	-	-	-
富山県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	1	14	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	1
長野県	-	-	-	9	-	-	-	-	2	4	-	-	1	4	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	17	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	2	19	-	-	-	-	-	8	-	4	-	2	-	-	-	2
愛知県	-	-	2	27	-	-	-	-	-	35	-	9	-	3	-	-	-	5
三重県	-	-	-	8	-	1	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	5
滋賀県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	8	-	1	-	1	-	-	-	2
京都府	-	-	-	10	-	-	-	-	-	15	-	5	-	2	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	22	-	-	-	-	-	62	1	11	-	26	-	-	-	5
兵庫県	-	-	-	24	-	-	-	-	-	26	-	9	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	11	-	5	-	2	-	-	-	2
広島県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	6	-	10	-	4	-	-	-	3
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	-	1	2	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	6	-	-	-	-	1	14	-	5	-	2	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	-	3	-	1	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	1	6	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年33週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	78	13	931	1	51	-	9	-	-	1	447	1	64	-	-	2	60
北海道	-	3	-	20	-	3	-	-	-	-	-	12	-	5	-	-	-	3
青森県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	17	-	2	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	11	-	1	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	2	-	11	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	20	-	-	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	5
千葉県	-	3	1	31	-	2	-	2	-	-	-	13	-	4	-	-	-	3
東京都	-	8	7	310	1	16	-	1	-	-	-	124	-	4	-	-	1	9
神奈川県	-	5	2	55	-	5	-	1	-	-	-	22	-	2	-	-	1	14
新潟県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	1
富山県	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
長野県	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	-	2
岐阜県	-	2	-	8	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	4	-	19	-	1	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	8	1	57	-	1	-	1	-	-	-	27	-	3	-	-	-	1
三重県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
京都府	-	1	-	17	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	4	-	153	-	7	-	-	-	-	-	49	-	4	-	-	-	4
兵庫県	-	6	-	28	-	2	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	3	-	9	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	1
広島県	-	3	2	20	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	29	-	1	-	2	-	-	-	37	-	2	-	-	-	6
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	14	-	2	-	-	-	3
大分県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	1	7	-	4	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	1	1	5	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	13	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年33週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	123	10	560
北海道	-	4	-	11
青森県	-	-	-	7
岩手県	-	-	-	2
宮城県	-	1	1	6
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	-	7
福島県	-	2	-	7
茨城県	-	2	-	8
栃木県	-	2	-	10
群馬県	-	1	-	8
埼玉県	-	4	-	35
千葉県	-	9	1	83
東京都	-	10	1	82
神奈川県	-	12	4	80
新潟県	-	4	-	10
富山県	-	-	-	2
石川県	-	1	-	1
福井県	-	-	-	4
山梨県	-	-	-	1
長野県	-	-	-	10
岐阜県	-	2	-	7
静岡県	-	-	-	10
愛知県	-	9	1	23
三重県	-	2	-	1
滋賀県	-	2	1	3
京都府	-	1	-	7
大阪府	-	11	-	46
兵庫県	-	6	1	6
奈良県	-	2	-	3
和歌山県	-	3	-	7
鳥取県	-	-	-	2
島根県	-	1	-	-
岡山県	-	2	-	8
広島県	-	3	-	11
山口県	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	1
香川県	-	-	-	4
愛媛県	-	-	-	5
高知県	-	1	-	-
福岡県	-	21	-	22
佐賀県	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	2	-	2
宮崎県	-	2	-	1
鹿児島県	-	-	-	5
沖縄県	-	-	-	4

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年33週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	7750	1.69	528	0.18	1283	0.44	6402	2.21	1536	0.53	3597	1.24	209	0.07	1622	0.56	55	0.02
北海道	74	0.32	85	0.59	79	0.55	133	0.93	123	0.86	41	0.29	4	0.03	63	0.44	1	0.01
青森県	88	1.35	9	0.21	21	0.50	50	1.19	21	0.50	152	3.62	5	0.12	20	0.48	-	-
岩手県	77	1.20	12	0.30	12	0.30	60	1.50	15	0.38	17	0.43	2	0.05	16	0.40	-	-
宮城県	39	0.41	9	0.15	28	0.47	121	2.02	31	0.52	25	0.42	1	0.02	42	0.70	-	-
秋田県	52	0.95	6	0.17	26	0.74	91	2.60	3	0.09	123	3.51	1	0.03	18	0.51	1	0.03
山形県	31	0.65	2	0.07	10	0.33	73	2.43	14	0.47	20	0.67	1	0.03	29	0.97	-	-
福島県	196	2.45	8	0.17	19	0.40	84	1.75	54	1.13	20	0.42	3	0.06	36	0.75	-	-
茨城県	253	2.11	10	0.13	36	0.48	108	1.44	22	0.29	59	0.79	9	0.12	26	0.35	2	0.03
栃木県	93	1.22	2	0.04	7	0.15	52	1.08	14	0.29	111	2.31	-	-	16	0.33	-	-
群馬県	79	0.83	15	0.26	14	0.24	90	1.55	27	0.47	23	0.40	4	0.07	29	0.50	-	-
埼玉県	412	1.91	34	0.24	102	0.72	289	2.04	70	0.49	168	1.18	12	0.08	85	0.60	-	-
千葉県	264	1.43	16	0.14	60	0.52	225	1.96	37	0.32	216	1.88	12	0.10	68	0.59	2	0.02
東京都	545	2.14	14	0.11	50	0.38	218	1.68	44	0.34	176	1.35	14	0.11	78	0.60	3	0.02
神奈川県	431	1.66	15	0.10	55	0.35	302	1.95	39	0.25	228	1.47	54	0.35	87	0.56	2	0.01
新潟県	77	0.79	12	0.20	37	0.61	73	1.20	24	0.39	63	1.03	-	-	29	0.48	-	-
富山県	10	0.21	10	0.36	26	0.93	76	2.71	18	0.64	12	0.43	-	-	13	0.46	-	-
石川県	39	0.81	8	0.28	11	0.38	73	2.52	17	0.59	20	0.69	2	0.07	13	0.45	-	-
福井県	33	1.03	10	0.45	19	0.86	104	4.73	15	0.68	12	0.55	2	0.09	10	0.45	-	-
山梨県	22	0.56	2	0.08	12	0.50	27	1.13	6	0.25	18	0.75	4	0.17	10	0.42	-	-
長野県	161	1.83	21	0.38	31	0.56	127	2.31	36	0.65	41	0.75	2	0.04	24	0.44	-	-
岐阜県	139	1.62	7	0.13	8	0.15	93	1.79	39	0.75	50	0.96	-	-	23	0.44	-	-
静岡県	111	0.88	8	0.10	51	0.61	171	2.06	26	0.31	88	1.06	3	0.04	58	0.70	2	0.02
愛知県	313	1.63	23	0.13	72	0.40	344	1.92	77	0.43	90	0.50	11	0.06	81	0.45	4	0.02
三重県	57	0.83	1	0.02	14	0.32	145	3.30	44	1.00	11	0.25	4	0.09	32	0.73	4	0.09
滋賀県	129	2.48	13	0.42	5	0.16	96	3.10	16	0.52	43	1.39	1	0.03	15	0.48	-	-
京都府	214	1.77	6	0.08	11	0.15	134	1.86	12	0.17	38	0.53	4	0.06	29	0.40	-	-
大阪府	584	2.14	11	0.06	97	0.54	400	2.25	125	0.70	105	0.59	7	0.04	119	0.67	5	0.03
兵庫県	231	1.19	22	0.18	30	0.24	292	2.35	46	0.37	91	0.73	5	0.04	72	0.58	1	0.01
奈良県	163	2.96	3	0.09	4	0.11	83	2.37	13	0.37	34	0.97	1	0.03	5	0.14	-	-
和歌山県	31	0.63	4	0.13	7	0.23	44	1.42	28	0.90	13	0.42	-	-	16	0.52	-	-
鳥取県	23	0.79	-	-	15	0.79	49	2.58	7	0.37	9	0.47	-	-	8	0.42	-	-
島根県	68	1.79	7	0.30	5	0.22	129	5.61	16	0.70	17	0.74	1	0.04	15	0.65	1	0.04
岡山県	34	0.40	2	0.04	11	0.20	232	4.30	37	0.69	26	0.48	1	0.02	21	0.39	-	-
広島県	61	0.54	15	0.21	36	0.51	154	2.17	34	0.48	34	0.48	5	0.07	39	0.55	3	0.04
山口県	36	0.51	4	0.08	32	0.64	122	2.44	18	0.36	33	0.66	4	0.08	30	0.60	-	-
徳島県	40	1.11	7	0.30	10	0.43	60	2.61	32	1.39	39	1.70	-	-	12	0.52	1	0.04
香川県	85	1.81	2	0.07	9	0.32	91	3.25	22	0.79	33	1.18	2	0.07	16	0.57	-	-
愛媛県	57	0.93	11	0.30	8	0.22	114	3.08	19	0.51	189	5.11	3	0.08	38	1.03	-	-
高知県	101	2.10	6	0.20	9	0.30	70	2.33	23	0.77	9	0.30	1	0.03	15	0.50	1	0.03
福岡県	164	0.83	24	0.20	44	0.37	322	2.68	76	0.63	437	3.64	3	0.03	68	0.57	7	0.06
佐賀県	34	0.87	1	0.04	7	0.30	27	1.17	9	0.39	124	5.39	3	0.13	16	0.70	-	-
長崎県	102	1.46	3	0.07	22	0.50	94	2.14	22	0.50	122	2.77	2	0.05	28	0.64	2	0.05
熊本県	41	0.51	5	0.10	11	0.23	145	3.02	21	0.44	138	2.88	2	0.04	40	0.83	-	-
大分県	32	0.55	3	0.08	38	1.06	206	5.72	20	0.56	87	2.42	-	-	34	0.94	-	-
宮崎県	68	1.15	9	0.25	37	1.03	156	4.33	49	1.36	126	3.50	11	0.31	44	1.22	9	0.25
鹿児島県	139	1.49	18	0.33	28	0.51	215	3.91	54	0.98	43	0.78	2	0.04	19	0.35	2	0.04
沖縄県	1717	29.60	13	0.38	7	0.21	38	1.12	21	0.62	23	0.68	1	0.03	17	0.50	2	0.06

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年33週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総数	5260	1.81	1973	0.68	5	0.01	308	0.47	9	0.02	27	0.06	178	0.39	10	0.02	254
北海道	83	0.58	74	0.52	-	-	19	0.66	-	-	1	0.04	5	0.22	-	-	43
青森県	22	0.52	9	0.21	-	-	2	0.18	-	-	-	-	7	1.17	-	-	1
岩手県	28	0.70	8	0.20	-	-	6	0.43	-	-	-	-	2	0.11	-	-	1
宮城県	45	0.75	18	0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	8	0.67	-	-	9
秋田県	41	1.17	14	0.40	-	-	1	0.14	-	-	-	-	2	0.25	-	-	3
山形県	42	1.40	80	2.67	-	-	2	0.25	-	-	-	-	4	0.40	-	-	1
福島県	26	0.54	64	1.33	-	-	5	0.42	-	-	2	0.29	12	1.71	-	-	6
茨城県	24	0.32	27	0.36	1	0.06	15	0.88	-	-	-	-	2	0.15	-	-	-
栃木県	51	1.06	16	0.33	-	-	1	0.08	-	-	-	-	1	0.14	4	0.57	-
群馬県	89	1.53	35	0.60	-	-	11	0.85	1	0.13	-	-	15	1.88	-	-	-
埼玉県	134	0.94	138	0.97	-	-	25	0.60	-	-	-	-	10	1.11	-	-	1
千葉県	126	1.10	116	1.01	-	-	11	0.35	-	-	2	0.22	1	0.11	1	0.11	3
東京都	183	1.41	80	0.62	-	-	6	0.18	-	-	1	0.04	5	0.21	1	0.04	15
神奈川県	257	1.66	100	0.65	-	-	27	0.79	-	-	1	0.13	1	0.13	-	-	11
新潟県	166	2.72	26	0.43	1	0.11	7	0.78	-	-	-	-	3	0.25	-	-	2
富山県	147	5.25	20	0.71	1	0.14	1	0.14	-	-	-	-	8	1.60	-	-	-
石川県	86	2.97	21	0.72	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.40	-	-	5
福井県	52	2.36	70	3.18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	17	0.71	5	0.21	-	-	2	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	161	2.93	8	0.15	-	-	6	0.55	-	-	1	0.09	5	0.45	-	-	2
岐阜県	93	1.79	21	0.40	-	-	2	0.18	-	-	3	0.60	5	1.00	-	-	3
静岡県	194	2.34	30	0.36	-	-	6	0.30	1	0.10	-	-	1	0.10	-	-	2
愛知県	486	2.72	96	0.54	-	-	2	0.06	-	-	-	-	7	0.47	-	-	6
三重県	116	2.64	18	0.41	1	0.08	4	0.33	-	-	2	0.22	2	0.22	-	-	5
滋賀県	50	1.61	9	0.29	-	-	1	0.13	1	0.14	-	-	1	0.14	-	-	1
京都府	77	1.07	23	0.32	-	-	5	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	563	3.16	147	0.83	-	-	18	0.38	1	0.07	-	-	7	0.50	-	-	50
兵庫県	320	2.58	30	0.24	-	-	31	0.89	-	-	-	-	1	0.11	-	-	7
奈良県	47	1.34	39	1.11	-	-	1	0.11	-	-	1	0.17	2	0.33	-	-	2
和歌山県	125	4.03	33	1.06	-	-	-	-	-	-	1	0.09	4	0.36	-	-	-
鳥取県	46	2.42	2	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
島根県	49	2.13	13	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-	-
岡山県	100	1.85	17	0.31	-	-	6	0.50	1	0.20	1	0.20	4	0.80	-	-	1
広島県	189	2.66	26	0.37	-	-	13	0.68	2	0.10	6	0.29	7	0.33	-	-	1
山口県	138	2.76	13	0.26	-	-	2	0.22	-	-	-	-	9	1.00	-	-	1
徳島県	36	1.57	10	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	79	2.82	8	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-	4
愛媛県	116	3.14	37	1.00	-	-	11	1.38	-	-	-	-	2	0.33	-	-	-
高知県	13	0.43	31	1.03	1	0.33	4	1.33	-	-	-	-	3	0.43	2	0.29	-
福岡県	154	1.28	153	1.28	-	-	7	0.27	-	-	-	-	1	0.07	-	-	18
佐賀県	37	1.61	27	1.17	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.50	-	-	1
長崎県	40	0.91	90	2.05	-	-	3	0.38	-	-	1	0.08	2	0.17	-	-	3
熊本県	118	2.46	39	0.81	-	-	8	0.89	-	-	2	0.13	3	0.20	-	-	1
大分県	146	4.06	29	0.81	-	-	4	0.80	-	-	-	-	2	0.18	-	-	2
宮崎県	101	2.81	32	0.89	-	-	15	2.50	-	-	1	0.14	1	0.14	1	0.14	6
鹿児島県	38	0.69	12	0.22	-	-	2	0.29	-	-	-	-	1	0.08	-	-	9
沖縄県	9	0.26	59	1.74	-	-	14	1.40	2	0.29	1	0.14	14	2.00	1	0.14	18

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年33週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年33週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第33号 2009年8月28日発行

発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。